

令和4年度 岩手県中学生スポーツ・文化活動セミナー

「地域部活動推進実践研究事業における  
大船渡市スポーツ協会の実践について」



一般財団法人大船渡市スポーツ協会  
事務局長 白崎陽彦

# 大船渡市の概要



▶ 人口 : 33,540人 (男 : 16,063人・女 : 17,477人)  
(令和4年12月末日現在)

▶ 世帯数 : 14,765世帯

▶ 観光 : 三陸復興国立公園 (碓石海岸)  
五葉山県立自然公園

## ▶ 当市出身・ゆかりのあるスポーツ選手

- ・ 今野 安子 (卓球 / 世界卓球選手権・全日本卓球選手権大会優勝)
- ・ 佐々木七恵 (陸上競技 / ロサンゼルスオリンピック女子マラソン日本代表)
- ・ 栗生澤淳一 (バレーボール / バルセロナオリンピック男子バレーボール日本代表)
- ・ 今野 章 (サッカー / ジュビロ磐田・川崎フロンターレ)
- ・ 小笠原満男 (サッカー / 鹿島アントラーズ / W杯日韓大会・ドイツ大会日本代表)
- ・ 志田 宗大 (野球 / ヤクルトスワローズ)
- ・ 佐々木朗希 (野球 / 千葉ロッテマリーンズ / 2023WBC日本代表)

# 大船渡市スポーツ協会について (概要)

## ▶名称

一般財団法人 大船渡市スポーツ協会

## ▶あゆみ

- ・昭和27年8月16日 大船渡市体育協会設立
- ・平成18年4月1日 大船渡市より指定管理受託
- ・平成26年6月2日 一般財団法人移行
- ・令和4年8月16日 創立70周年・スポーツ協会へ名称変更

## ▶目的

大船渡市民の体育、スポーツ・レクリエーションの振興及び文化教養の向上を図り、市民の心身と健康で明るく豊かな生活の形成に寄与することを目的

## ▶事業内容

1. スポーツの普及啓発及び競技力向上に関する事業
2. 生涯スポーツの振興に関する事業
3. 勤労者の知識及び技能の習得に関する事業
4. 施設の管理運営に関する事業
5. その他この法人の目的を達するために必要な事業

## ▶指定管理施設等

- ・市内スポーツ施設 (12施設 / 市民体育館、市営球場、市民テニスコート、B&G海洋センター等)
- ・市内勤労者福祉施設 (2施設 / 働く婦人の家、シーパル大船渡)
- ・市立学校体育施設貸出事業 (15校 / 市内小・中学校の体育館及びグラウンド)

## ▶加盟競技協会：26団体（R4年）

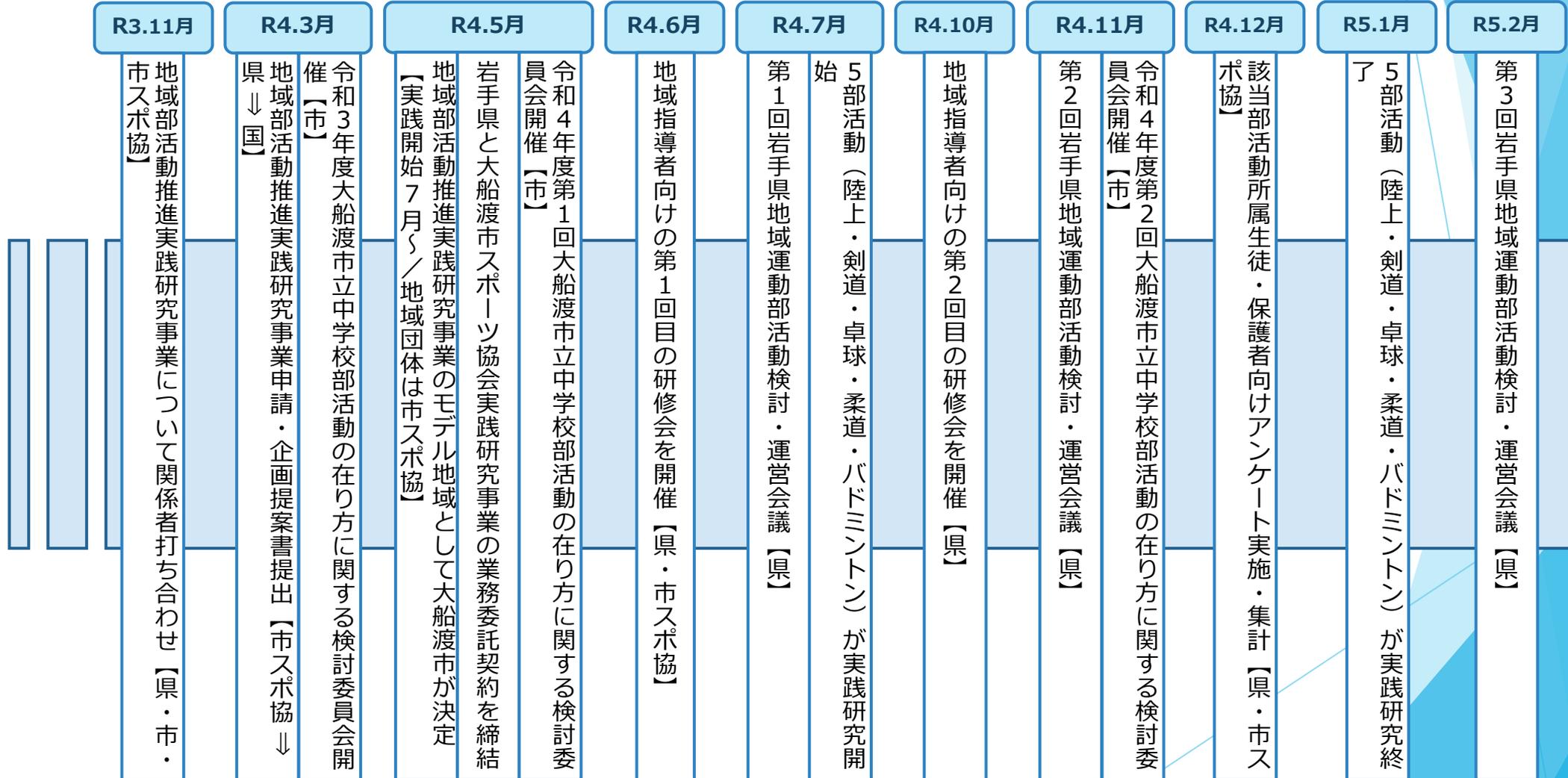
No.	協会名	No.	協会名
1	野球協会	14	バドミントン協会
2	柔道協会	15	ヨット協会
3	弓道協会	16	ラグビー・フットボール協会
4	剣道	17	ソフトボール協会
5	ソフトテニス協会	18	空手道協会
6	バレーボール協会	19	テニス協会
7	陸上競技協会	20	ゲートボール協会
8	卓球協会	21	ボウリング協会
9	水泳協会	22	歩こう会
10	スキー協会	23	グラウンド・ゴルフ協会
11	バスケットボール協会	24	ゴルフ協会
12	早起き野球会	25	クレー射撃協会
13	サッカー協会	26	スポーツ少年団本部

## ▶スポーツ少年団：45団体（R4年）

No.	種目	小学生	中学生	小～中
1	野球	9	3	
2	野球（硬式）		1	
3	柔道			1
4	剣道			2
5	ソフトテニス	2	4	
6	バレーボール	3	3	
7	卓球	1		1
8	スキー			1
9	バスケットボール	3	2	
10	サッカー	2	2	
11	バドミントン			1
12	空手道			3
13	テニス			1

# 大船渡市における地域部活動実践研究について

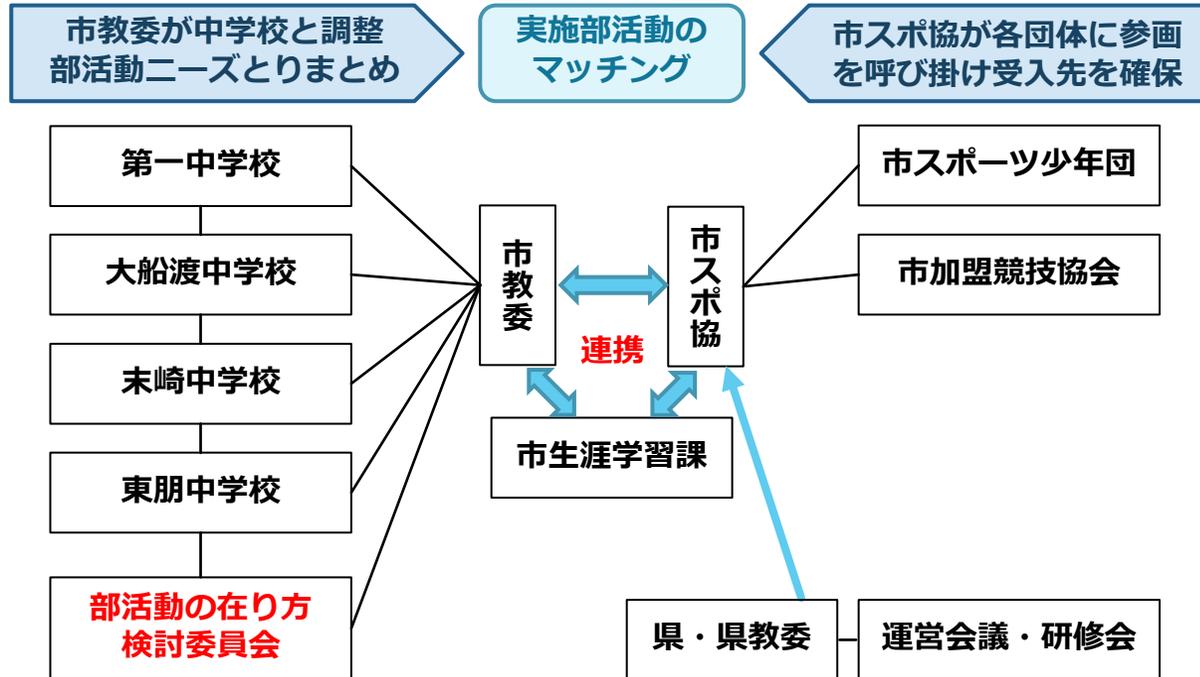
## ▶ 経緯・経過



## ▶ 運営団体

運営主体：一般財団法人大船渡市スポーツ協会

## ▶ 実施体制（イメージ図）



団体名	関わり方・役割
岩手県 教委・文化スポーツ部	事業実施主体 (会議等主催、人材確保に関する仕組みの構築業務等)
大船渡市スポーツ協会	地域部活動の運営主体 (R4年度実践研究運営主体)
市協働まちづくり部 生涯学習課	大船渡市スポーツ協会 との連携等
市教育委員会学校 学校教育課	大船渡市スポーツ協会 との連携等
市内各中学校	大船渡市スポーツ協会 との連携等

## ▶ 実践期間

令和4年7月～令和5年1月末までの土・日

## ▶ 主な実践研究に係る業務・研究内容

<b>① 地域団体が担う業務の整理</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 実践校との連絡調整</li><li>・ 実践部活動の選定及び連絡調整</li><li>・ 地域指導者の選定及び委嘱</li><li>・ 地域指導者と連絡調整及び謝金の支払方法</li><li>・ 活動場所の確保</li><li>・ 平日の部活動と休日の部活動の指導に関する調整</li><li>・ 参加生徒及び地域指導者の傷害保険加入</li><li>・ 活動計画及び報告書の作成関係</li></ul>
<b>② 運営経費等の把握</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 活動に要する経費</li><li>・ 参加費</li><li>・ 学校管理下における部活動に係る経費の状況</li></ul>
<b>③ その他</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 生徒の移動手段</li></ul>

## ▶取り組み内容

- ・「部活動の在り方に関する検討委員会」にて、現状と課題、今後の方針について確認
- ・対象部活動5部活の選定（卓球部・バドミントン部・柔道部・剣道部・特設陸上部）
- ・地域指導者10名（各部2名）の選任、委嘱
- ・学校、対象部活動保護者会、対象部活動に関係する各加盟競技協会、各スポーツ少年団、地域指導者向けに事業説明会の実施
- ・参加生徒、地域指導者のスポーツ安全保険加入（加入団体は大船渡市スポーツ協会）

### ◆対象部活動への依頼

- ・毎月の活動計画書の提出（活動場所、内容の確認） ⇒ 活動場所の確保
- ・活動報告書の提出 ⇒ 報告に基づき各地域指導者へ謝金・交通費の支払い
- ・参加生徒及び保護者を対象としたアンケート調査を実施

# 大船渡市内中学校部活動の現状と課題

## 生徒の減少により

- ▶ 部活動数が学校規模に比例し、学校間の差が生じている
- ▶ 学校毎に加入できる部活動が異なっている
- ▶ 部員数が少なく、活動に支障がある学校がある

## 部活動加入が任意になったことにより

- ▶ 部活動を行う生徒が減少し、部員の確保が難しくなる
- ▶ 部活動以外の場でスポーツ・文化活動を行う生徒が増加する

生徒が望む部活動が  
できなくなる

休日の部活動の地域移行にあたっては  
全ての生徒が、持続してスポーツ活動や文化活動に親しむことのできる機会の確保に  
留意しながら進める必要がある。

# 大船渡市内中学校部活動の状況

**【大船渡市立第一中学校】** ※令和2年4月に日頃市中学校・越喜来中学校・吉浜中学校が統合

- ▶小学校区：6校（盛小学校・猪川小学校・立根小学校・日頃市小学校・越喜来小学校・吉浜小学校）
- ▶スクールバス：有
- ▶生徒数：403名（1年：138名，2年：139名，3年：126名）
- ▶部活動内訳（R4年）



No.	部活名	1年生		2年生		3年生		計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
1	野球部	13	0	9	1	9	1	31	2
2	サッカー部	2	0	3	0	<b>12</b>	0	<b>17</b>	0
3	バスケットボール部（男・女）	4	3	13	6	7	13	24	22
4	卓球部（男・女）	11	7	7	5	1	4	19	16
5	バレーボール部（男・女）	1	11	5	6	<b>4</b>	1	<b>10</b>	18
6	ソフトテニス部（男・女）	6	5	8	13	9	2	23	20
7	柔道部	4	1	4	2	3	0	11	3
8	吹奏楽部	1	13	0	14	0	9	1	36
9	パソコン部	7	4	6	4	9	6	22	14
10	美術部	4	16	3	20	2	13	9	49
11	剣道部（特設）	1	2	1	0	2	3	4	5
12	水泳部（特設）	2	0	3	0	1	0	6	0

## 【大船渡市立大船渡中学校】

- ▶ 小学校区：2校（大船渡小学校・大船渡北小学校）
- ▶ スクールバス：無
- ▶ 生徒数：135名（1年：43名，2年：34名，3年：58名）
- ▶ 部活動内訳（R4年）



No.	部活名	1年生		2年生		3年生		計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
1	野球部	0	0	2	0	3	0	5	0
2	バスケットボール部（男・女）	5	2	0	4	5	3	10	9
3	卓球部（男・女）	3	0	3	5	0	2	6	7
4	バレーボール部（女）	0	0	0	2	0	6	0	8
5	ソフトテニス部（男・女）	3	9	10	0	13	9	26	18
6	柔道部	0	1	1	0	1	1	2	2
7	吹奏楽部	1	4	0	6	0	9	1	19
8	総合文化部	2	6	0	0	0	4	2	10

## 【大船渡市立末崎中学校】

- ▶小学校区：1校（末崎小学校）
- ▶スクールバス：無
- ▶生徒数：70名（1年：25名，2年：22名，3年：23名）
- ▶部活動内訳（R4年）



No.	部活名	1年生		2年生		3年生		計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
1	野球部	3	0	3	0	5	0	11	0
2	バスケットボール部（男・女）	3	6	7	2	1	3	11	11
3	卓球部（男・女）	0	3	3	4	3	2	6	9
4	ソフトテニス部（女）	0	7	0	3	0	4	0	14
5	剣道部	0	0	0	0	1	0	1	0
6	総合文化部	0	2	0	0	0	1	0	3

**【大船渡市立東朋中学校】** ※令和3年4月に赤崎中学校・綾里中学校が統合

- ▶小学校区：2校（赤崎小学校・綾里小学校）
- ▶スクールバス：有
- ▶生徒数：110名（1年：34名，2年：43名，3年：33名）
- ▶部活動内訳（R4年）



No.	部活名	1年生		2年生		3年生		計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
1	野球部	5	0	9	0	10	0	24	0
2	卓球部（男・女）	1	0	0	6	0	1	1	7
3	バレーボール（女）	0	9	0	0	0	3	0	12
4	ソフトテニス部（男・女）	4	4	6	5	7	5	17	14
5	バドミントン部	1	3	0	6	2	2	3	11
6	総合文化部	1	3	3	4	0	2	4	9

# 対象部活動

No.	競技名	中学校名	地域指導者	主な活動場所	備考
1	卓球	第一	外部指導者	第一中学校体育館 大船渡市民体育館	保護者会と連携
2	バドミントン	東朋	外部指導者 スポ少	東朋中学校体育館	保護者会 スポ少と連携
3	柔道	第一・大船渡	外部指導者 スポ少・市柔道 協会	時習館（市柔道場） 大船渡高校道場	スポ少と連携 （市内2校合同）
4	剣道	第一・末崎	外部指導者 スポ少	地区公民館体育館 市内小学校体育館	スポ少2団体と連携 （市内2校合同）
5	陸上部（特設）	市内4校 第一中学校 大船渡中学校 末崎中学校 東朋中学校	市陸上競技協会	大船渡高校グラウンド 盛川河川敷公園	既存の部活動には無い 特設の陸上部

# 対象部活動の選択パターン

<p><b>パターンA</b> <b>(卓球部・バドミントン部)</b></p>	<p><b><u>既存の部活動</u></b> 指導者 : 部活動外部指導者 (既存の指導者) 活動場所 : 各中学校体育館 活動主体 : 部活動保護者会・育成会</p>
<p><b>パターンB</b> <b>(柔道部・剣道部)</b></p>	<p><b><u>2校合同の部活動</u></b> 指導者 : 加盟競技協会・スポーツ少年団指導者 活動場所 : 市スポーツ施設・公民館施設 活動主体 : 部活動保護者会・スポーツ少年団 (育成会)</p>
<p><b>パターンC</b> <b>(特設陸上部)</b></p>	<p><b><u>4校合同の部活動 (新規部活動)</u></b> 指導者 : 加盟競技協会指導者 活動場所 : 市スポーツ施設・高校グラウンド 活動主体 : 大船渡市陸上競技協会</p>

# 成果・課題

## 地域指導者

- 【成果】**
- ▶ 既存の部活動外部指導者、加盟競技協会やスポーツ少年団指導者と連携を図り活動できた
  - ▶ 専門的な知識を有する指導者による活動の充実が図れた
- 【課題】**
- ▶ 今後も関係団体と連携強化し、持続的に指導者の確保が必要
  - ▶ 多様なニーズへの対応や指導者の質の向上のため、定期的な指導者講習会等開催や参加が必要（アンガーマネジメント・パワハラ等）

## 活動場所の確保

- 【成果】**
- ▶ 現状の活動場所を利用しつつ、市スポーツ施設や高校・公民館等を活用するなど幅広く活動することができた
- 【課題】**
- ▶ 活動時間等の変更の場合、一般のスポーツ団体との調整が必要
  - ▶ 学校施設を利用する場合は、学校や既存の部活動との調整が必要

## 活動場所までの の移動手段

- 【成果】** ▶現状の運行時間内でのスクールバスの活用  
▶保護者等の協力による送迎

- 【課題】** ▶スクールバスの活用  
▶送迎に係る保護者の負担が増えると見込まれるため、十分な理解が必要

## 活動体制・内容

- 【成果】** ▶部活動外部指導者の任用で、同様の活動方針での活動  
▶保護者会等の協力による活動体制

- 【課題】** ▶競技力向上や競技を楽しむ活動など生徒や保護者の意見を確認し、慎重に活動内容を検討  
▶活動方針等を地域指導者・顧問・生徒・保護者等で適宜確認が必要  
▶不測の事態に備え、非常時連絡体制の作成  
▶活動時における出欠連絡方法の調整

## 運営経費 (指導者の謝金等)

- 【成果】** ▶国庫委託金より、地域指導者へ謝金・交通費をお支払いできた  
▶参加者からの参加料により、消耗品等を購入
- 【課題】** ▶今後における地域指導者へ謝金・交通費のお支払いについて今後どのような形になるのか検討していく必要がある

## その他

- 【課題】** ▶練習試合の調整・大会申込・事務関係等に関する学校(顧問)・地域指導者・保護者との連携及び役割分担
- ▶地域移行へ向けた生徒・保護者の理解促進・周知徹底  
(小学校高学年の保護者を対象とした説明会の開催)
- ▶クラブ・選抜チームにおける、中体連関係大会への参加

# 今後の当協会としての役割

## ① 指導者・関係団体の育成

- ▶ 指導者の育成
  - ・ 専門的な知識を有する指導者の確保・派遣
  - ・ 指導者講習会等を定期的に開催（多様なニーズへの対応、質の向上）
- ▶ 地域移行の受け皿となる団体の育成
  - ・ 加盟競技協会やスポーツ少年団

## ② 関係団体との連携及び調整

- ▶ 市部活動の在り方検討委員会と連携
- ▶ 教育委員会、学校、地域指導者、保護者等と連携及び調整
- ▶ 当協会の加盟競技協会及びスポーツ少年団と連携及び調整

## ③ 今後の展開

- ▶ 国や県の方針に沿いながらも、関係団体と連携し「大船渡市」に適した体制の構築を目指す

# ご清聴ありがとうございました



【お問い合わせ先】



**一般財団法人 大船渡市スポーツ協会**

〒022-0003 大船渡市盛町字中道下1-1

☎ 0192-27-1001 / <http://ofutaikyou.com/>

# 「岩手県地域部活動検討・運営会議」第1回会議

日 時：令和4年7月7日（木）

18：30～19：30

場 所：シーパル大船渡

2階大会議室

## ～ 次 第 ～

1 開 会

2 挨拶

3 出席者紹介

4 座長選任

5 協 議

(1) 「令和4年度地域運動部活動推進実践研究事業実施方針」について

6 そ の 他

7 閉 会

「岩手県地域部活動検討・運営会議」第1回会議 出席者名簿

	団体・所属名	職	氏名	出欠等	代理出席者
1	大船渡市教育委員会	教育長	こまつしんや 小松伸也		
2	大船渡市立大船渡第一中学校	校長	ささききさとむ 佐々木哲		
3	大船渡市立大船渡中学校	校長	すとうじゅん 須藤淳		
4	大船渡市立末崎中学校	校長	がもうまさみつ 蒲生正光		
5	大船渡市立東朋中学校	校長	さとうまなぶ 佐藤学		
6	大船渡市立大船渡第一中学校PTA	会長	きくちたかし 菊地尊		
7	大船渡市立大船渡中学校PTA	会長	なかがみさちこ 中神幸子		
8	大船渡市立末崎中学校PTA	会長	いわわきこうへい 岩脇幸平		
9	大船渡市立東朋中学校PTA	会長	いわぶちたかひろ 岩渕隆博		
10	地域指導者	地域指導者（陸上競技）	さとうひろふみ 佐藤寛文		
11	地域指導者	地域指導者（剣道競技）	おがわみちと 小川道仁		
12	地域指導者	地域指導者（卓球競技）	すずきたかふみ 鈴木崇文		
13	地域指導者	地域指導者（柔道競技）	さわだたけし 澤田剛		
14	地域指導者	地域指導者（バドミントン競技）	おおはたみきお 大畑美喜男	欠	
15	一般財団法人大船渡市体育協会	事務局長	しらさきあきひこ 白崎陽彦		
16	一般財団法人大船渡市体育協会	主任	にいぬまたかし 新沼聖		
17	大船渡市教育委員会事務局学校教育課	課長	さとうまこと 佐藤真		
18	大船渡市教育委員会事務局学校教育課	課長補佐	ふじわらあけみ 藤原明美		
19	大船渡市協働まちづくり部生涯学習課	課長	やまがしけんえつろう 山岸健悦郎		
20	大船渡市協働まちづくり部生涯学習課	主任	とみやまともゆき 富山智門		
21	岩手県中学校体育連盟	会長	はしばあつし 橋場中士	欠	
22	岩手県教育委員会事務局保健体育課	総括課長	きくちかつひこ 菊池勝彦	代理	いごまだいすけ 生駒大輔
23	岩手県教育委員会事務局保健体育課	主任指導主事	おのでらたけはる 小野寺丈晴		
24	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課	総括課長	はたけやまつよし 島山剛		

【事務局】

	所属名	職	氏名		
1	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課(生涯スポーツ)	担当課長	さとうあいこう 佐藤栄幸		
2	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課(生涯スポーツ)	主査スポーツ振興専門員	ささきしん 佐々木真		
3	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課(生涯スポーツ)	主事	わたなべれん 渡辺怜		

# 令和4年度地域運動部活動推進実践研究事業 実施方針

(スポーツ庁委託事業：令和4年度地域運動部活動推進事業)

## 1 概要

休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、地域の特色に応じた地域部活動の仕組みの構築を推進するために実践研究を実施し、地域団体の責任の下で行われる活動の成果、課題を整理するとともに、地域団体が担っていくこととなる業務、活動経費、指導者の確保など、地域移行へ向けた体制の構築に取り組むもの。

## 2 目的

休日の地域部活動の体制を構築することで、学校の部活動に代わって、生徒が自主的・自発的に部活動に取り組み、体力や技能の向上を目指す活動機会を確保するとともに、既存の部活動のほかに、生徒の多様なニーズに応えるため、部活動にはない「特設陸上部」を開設し、校外活動部として活動ができる環境の整備を目指すもの。

## 3 事業内容

### (1) 地域団体による地域運動部活動の実践（別紙参照）

- ア 地域団体 一般財団法人大船渡市体育協会
- イ 実践期間 令和4年7月から令和5年1月までとする
- ウ 実践校 市内4中学校（大船渡第一、大船渡、末崎、東朋）
- エ 対象部 地域団体が別に定める部
- オ 会場 地域団体が別に定める会場
- カ 参加対象 実践校に在籍する生徒

### (2) 地域運動部活動に関する研究

- ア 地域団体が担っていくこととなる業務の整理
  - (ア) 地域指導者との連絡調整及び謝金の支払方法について
  - (イ) 地域指導者の確保について
  - (ウ) 活動場所の確保について
  - (エ) 実践校との連絡調整について
  - (オ) 平日の部活動と休日の部活動の指導に関する調整について
  - (カ) 合同部活動実践の場合の活動方針等について
  - (キ) その他必要と認められる業務について
- イ 運営経費等の把握
  - (ア) 活動に要する経費について（歳出経費）
  - (イ) 参加費について（歳入経費）
  - (ウ) 学校管理下における部活動に係る経費の状況について

ウ その他

(ア) 合同練習等における生徒の移動手段について

4 経費

(1) 諸謝金

ア 地域運動部活動の指導者の給与は報酬とし、1時間当たりの単価は、地域団体が別に定める額とする。

イ 地域運動部活動の指導者の報酬は、勤務実績に基づいて支給するものとする。

(2) 旅費

ア 地域運動部活動の指導者の交通費は旅費とし、1回当たりの単価は、地域団体が別に定める額とする。

イ 地域運動部活動の指導者の旅費は、勤務実績に基づいて支給するものとする。

(3) 傷害保険

ア 地域運動部活動に参加する指導者及び生徒の傷害保険は保険料とする。

イ 傷害保険については、地域部活動の実践開始前に地域団体が加入の手続きを行うこととする。

(4) 通信運搬費

保護者を対象とするアンケートを実施する場合に要する郵送料は通信運搬費とする。

(5) 消耗品費

本事業の実施に要する消耗品については消耗品費とする。

(6) 雑役務費

本事業の実施に要する各種手数料については雑役務費とする。

5 事業実施について

(1) 指導者の任用について

指導者については、地域団体が任用するものとする。

(2) 事業実施について

ア 事業実施については、「事業実施計画」のとおりとする。

イ 地域運動部活動の実践については、地域団体、実践校及び地域指導者等で活動日、活動時間及び活動場所等の調整を図り、年間計画及び月間計画を作成の上、実施するものとする。

ウ 研究内容について、地域団体、実践校及び地域指導者等で共有を図り、地域運動部活動の実践及び必要な調査等を行うことにより、課題を整理し検証等を行うものとする。

(3) その他

県が主催の各種会議、研修会への参加等

## 6 事業実施にあたっての留意点

地域団体は、次の（１）～（３）について関係者等と確認のうえ実施すること。

- （１）本事業の目的を共有すること。
- （２）「岩手県における部活動の在り方に関する方針」を踏まえ策定した「大船渡市における部活動の在り方に関する方針」に準拠した活動とすること。

### ◇大船渡市における部活動の在り方に関する方針（一部抜粋）

- 部活動は、生徒の自主的・自発的な参加により行われるものであり、参加を義務付けたり、活動を強制したりしないよう、留意すること。
- 適切な休養日等の設定
  - ◆ 部活動休養日及び活動時間の基準
    - 週当たり２日以上（平日１日以上、週末１日以上）の休養日を設ける。
    - １日の活動時間は、長くとも平日では２時間程度、学校の休業日は３時間程度とする。
- 部活動を補完する活動が行われる場合は、部活動と合わせて基準（休養日・活動時間）を超えない活動とする。
- 部活動中の熱中症事故の防止等
  - ◆ 校長及び部顧問は、部活動の実施に当たっては、生徒の健康状態の把握に努めるとともに気象情報等に留意し、適切に対応する。
  - ◆ 大会や行事等の主催者は、高温や多湿時において大会の延期や見直し等、柔軟な対応を行うこと。なお、広域的な大会等で止むを得ない事情により開催する場合には、参加生徒の適切な選別、こまめな水分・塩分の補給や休憩の取得、観戦者の軽装や着帽等、生徒の健康管理を徹底すること。熱中症の疑いのある症状が見られた場合には、早期の水分・塩分の補給や体温の冷却、病院への搬送等、適切な対応を徹底する。

- （３）新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた活動とすること。

※ 文部科学省から通知されている「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」等を踏まえ、参加する生徒の健康状態の把握や体調管理の徹底、統括団体（全国連盟・協会等）が作成するガイドラインの内容に留意すること。

## 7 その他

事業実施に当たり、疑義が生じた場合には、岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課と地域団体で協議の上解決していくものとする。

# 事業計画書

## I 具体的計画（市部）

### 1. 研究内容

(1) 地域スポーツ団体の責任の下で行われる休日の地域部活動の実践

#### ア 地域部活動の実践

6月に実施される地区中学校総合体育大会後に段階的に導入（新チームへの移行時）する。活動は、スポーツ庁が提案した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」に則り、本県の実情を踏まえ策定した「岩手県における部活動の在り方に関する方針」及び「大船渡市における部活動の方針」に準拠した活動とするもの（合理的でかつ効率的・効果的な活動、適切な休養日等の設定、活動中の熱中症事故の防止等）。

#### (ア) 地域部活動実践期間

令和4年7月から令和5年1月（30週、30回）

#### (イ) 拠点校との連絡調整（支援）（主体：大船渡市体育協会）

- ・ 内容

拠点校との平日の部活動内容と休日における活動との調整、指導者に関すること  
学校体育施設開放事業に関すること 等

- ・ 実施時期

随時

#### (ウ) 保護者等アンケートの実施（主体：市体協、市生涯学習課、市教委）

- ・ 内容

事業に関する意見聴取、費用負担の在り方 等

- ・ 実施時期

令和5年1月までに取りまとめ完了

### 2. 実施計画

時期	計画事項	備考
6月	地域指導者向け研修会①の実施	県主催
	保護者、教員、生徒への説明（地域部活動推進実践研究事業について）	
	地域スポーツ団体と拠点校における実施準備（指導内容の調整、傷害保険加入）	
7月	第1回運営検討会議の開催（方針の確認等）	県主催
	地域部活動の実践開始（～1月）	
9月	地域指導者向け研修会②の実施	県主催
11月	第2回運営会議の開催（中間報告、情報共有、保護者等向けアンケート内容確認）	県主催
12月	保護者等へのアンケート調査実施	
1月	保護者等へのアンケート調査集計	
2月	第3回運営会議の開催（成果報告、来年度に向けた検討課題）	県主催
	事業完了報告書等の作成	
(未定)	令和5年度の段階的な地域移行に向けた市町村説明会	県主催

## 3 事業内容

## (1) 地域団体による地域運動部活動の実践

- 1 地域団体 一般財団法人大船渡市体育協会
- 2 実践期間 令和4年7月から令和5年1月までとする
- 3 実践校 市内4中学校（大船渡第一、大船渡、末崎、東朋）
- 4 対象部 地域団体が別に定める部
  - ・陸上競技部（4校合同）
  - ・剣道部（2校合同 大船渡第一、末崎）
  - ・卓球部（大船渡第一）
  - ・柔道部（2校合同 大船渡第一、大船渡）
  - ・バドミントン部（東朋）
- 5 会場 地域団体が別に定める会場
  - ・陸上競技部（盛川河川敷公園 他）
  - ・剣道部（立根小学校 他）
  - ・卓球部（大船渡第一中学校 他）
  - ・柔道部（時習館 他）
  - ・バドミントン部（東朋中学校 他）
- 6 参加対象 実践校に在籍する生徒
  - ・陸上競技部（大船渡第一、大船渡、末崎、東朋）
  - ・剣道部（大船渡第一、末崎）
  - ・卓球部（大船渡第一）
  - ・柔道部（大船渡第一、大船渡）
  - ・バドミントン部（東朋）
- 7 指導者 大船渡市体育協会から委託された地域指導者
  - ・陸上競技部 佐藤寛文氏 千葉敦司氏（市陸上競技協会）
  - ・剣道部 小川道仁氏 古坐和幸氏（白雲館剣道スポーツ少年団）
  - ・卓球部 鈴木崇文氏 菅生光輝（市卓球協会）
  - ・柔道部 澤田剛氏 佐藤朋亨氏（時習館柔道スポーツ少年団）
  - ・バドミントン部 大畑美喜男氏 伊藤義則氏（赤崎シャトルズスポーツ少年団）

# 子どもの心体能力を伸ばすための講習会

(兼) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格更新研修会

## 1. 目的

子どもの身体（心と体）能力向上を図るため、子ども達に携わる指導者や関係者を対象に、知識とスキルを学ぶ機会になればと思います。また、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者のさらなる資質向上の機会となればと思います。

2. 主催 一般財団法人大船渡市体育協会

3. 後援 公益財団法人岩手県体育協会

4. 日時 令和4年6月12日（日） 10:30~14:30

5. 会場 シーパル大船渡(大船渡市盛町字二本杵 8-6 電話 0192-27-8171)

大船渡市民体育館(大船渡市盛町字中道下 1-1 電話 0192-27-1001)

6. 講師 **西 館 敦 氏**

(健康運動指導士、いちのへサンビレッジクラブ (サンビレ RC 代表) クラブマネジャー)

7. 参加対象 大船渡市体育協会加盟競技協会及び市内スポーツ少年団指導者及び保護者、市内保育園及び幼稚園の先生、市内小中学校スポーツ部顧問、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格更新のための資格保有者、その他参加希望者

8. 定員 40名 (※先着順)

9. 参加費 一般参加者：無料

資格更新研修を目的とする方：1,000円 (当日徴収)

## 10. 日程・内容

時間	内容	会場
10:00~10:25	受付	シーパル大船渡 (2F 大会議室)
10:25~	開会	
10:30~12:00	【講義】子どもの心体能力を伸ばすためには	
12:00~13:00	昼食	大船渡市民体育館 (アリーナ)
13:00~14:30	【実技】子どもの成長段階にあった運動実践	
14:35	閉会	

11. 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を記入し、持参、FAX、メール、郵送にてお申込みください。資格更新希望者は、指定箇所を記入しお申込みください。  
なお、参加申込書については大船渡市体育協会ホームページからもダウンロードできます。

<http://ofutaikyou.com/information/post-3448/>



12. 申込締切 令和4年6月2日(木)

13. 申し込み 【一般財団法人 大船渡市体育協会】

問合せ先 〒022-0003 岩手県大船渡市盛町字中道下1-1

電話 0192-27-1001 FAX0192-27-1002 E-mail [m-sugo@ofutaikyou.com](mailto:m-sugo@ofutaikyou.com)

#### 14. その他

- (1) 本研修会すべてに参加した場合、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。該当者には、研修会終了後に「受講修了証」を発行いたしますので最後までご参加ください。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことはなりません。

水泳、サッカー、スノーボード、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビク（コーチ4のみ）、チアリーディング（コーチ3のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー  
(2021年4月1日現在)

- (2) 参加にあたっては、別紙新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドラインをご確認・遵守されますようお願いいたします。なお、感染拡大状況により事業を中止する場合があります。
- (3) 水分補給用ドリンク、運動のできる服装、運動靴を準備してください。昼食は各自準備してください。
- (4) 活動中の画像等を広報活動等の目的で協会ホームページなどに掲載することがあります。
- (5) 本事業における事故等については、各自責任のもと参加すること。

## 「岩手県地域部活動検討・運営会議」第2回会議

日 時：令和4年11月10日（木）

18：30～19：30

場 所：シーパル大船渡

2階大会議室

### ～ 次 第 ～

1 開 会

2 挨拶

3 報 告

「地域運動部活動の実践に係る中間報告・情報共有」について

4 協 議

「生徒・保護者向けアンケート」について

5 そ の 他

6 閉 会

「岩手県地域部活動検討・運営会議」第2回会議 出席者名簿

	団体・所属名	職	氏名	出欠等	代理出席者
1	大船渡市教育委員会	教育長	小松 伸也	○	
2	大船渡市立第一中学校	校長	佐々木 誓	○	
3	大船渡市立大船渡中学校	校長	須藤 淳	代理	高橋 昭英
4	大船渡市立末崎中学校	校長	蒲生 正光	○	
5	大船渡市立東朋中学校	校長	佐藤 孝	○	
6	大船渡市立第一中学校PTA	会長	菊地 尊	○	
7	大船渡市立大船渡中学校PTA	会長	中神 幸子	代理	大西 義孝
8	大船渡市立末崎中学校PTA	会長	岩脇 幸平	欠	
9	大船渡市立東朋中学校PTA	会長	岩瀬 隆博	欠	
10	地域指導者	地域指導者（陸上競技）	佐藤 寛文	○	
11	地域指導者	地域指導者（剣道競技）	小川 道仁	○	
12	地域指導者	地域指導者（卓球競技）	鈴木 崇文	○	
13	地域指導者	地域指導者（柔道競技）	澤田 剛	○	
14	地域指導者	地域指導者（バドミントン競技）	大畑 美喜男	○	
15	一般財団法人大船渡市スポーツ協会	事務局長	白崎 陽彦	○	
16	一般財団法人大船渡市スポーツ協会	主任	新沼 壘	○	
17	大船渡市教育委員会事務局学校教育課	課長	佐藤 賢	○	
18	大船渡市教育委員会事務局学校教育課	課長補佐	藤原 明美	○	
19	大船渡市協働まちづくり部生涯学習課	課長	山岸 健悦郎	○	
20	大船渡市協働まちづくり部生涯学習課	主任	富山 智門	○	
21	岩手県中学校体育連盟	会長	橋場 中士	代理	小野 甚市
22	岩手県教育委員会事務局保健体育課	総括課長	菊池 勝彦	欠	
23	岩手県教育委員会事務局保健体育課	主任指導主事	小野寺 丈晴	欠	
24	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課	総括課長	富山 剛	○	

【事務局】

	所属名	職	氏名		
1	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課（生涯スポーツ）	担当課長	佐藤 栄幸	○	
2	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課（生涯スポーツ）	主査スポーツ振興専門員	佐々木 真	○	
3	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課（生涯スポーツ）	主事	渡辺 裕	○	

# 報告事項

## 地域部活動の実践に係る中間報告・情報共有

### 1 地域部活動推進実践研究事業について

#### (1) 地域部活動運営団体について

- ・運営主体：一般財団法人大船渡市スポーツ協会

#### (2) 地域部活動実践校及び対象部活動名

- ・第一中学校、大船渡中学校、末崎中学校、東朋中学校
- ・陸上競技部（4校合同）
- ・剣道部（2校合同 第一、末崎）
- ・卓球部（第一）
- ・柔道部（2校合同 第一、大船渡）
- ・バドミントン部（東朋）

#### (3) 県との業務委託契約について

- ① 委託契約期間：令和4年5月26日～令和5年2月24日

※ 地域部活動の運営に関する業務の一部を委託されたもの

- ② 委託契約額：1,239,400円（国庫委託金）

（内訳）

経費区分	金額	積算の考え方
報酬	720,000円	5部×3時間×30週×1,600円
交通費	225,000円	5部×1日×30週×1,500円
消耗品費	181,850円	封筒代 3,000円、用紙代 5,000円、新型コロナウイルス感染症対策 98,850円
通信運搬費	25,200円	アンケート調査用切手代 150人×2回×84円
雑役務費	10,000円	各種手数料
保険料	138,500円	傷害保険料（スポーツ安全協会） ・地域指導者 10人×1,850円 ・参加生徒 150人×800円
合計	1,239,400円	

※ 30週 ⇒ 7月から1月における休日（土日のうち一方）の日数

#### ③ 主な業務内容

- ・地域部活動の実践に伴う関係校、地域指導者との調整、計画の作成関係事務
- ・地域指導者任用手続き関係事務
- ・地域指導者への謝金等及び地域部活動実施に伴う傷害保険加入事務 等

## 2 地域部活動実践について

### (1) 地域部活動の活動内容について

- ① 休日に地域指導者が指導を担う地域部活動
- ② 地域指導者が日程や対戦校などを決めた練習試合、大会等

### (2) 地域部活動の実践までの経過

- ① 保護者、教員等向けの事業取組に関するお知らせ
  - ⇒ ・5月に校長先生、6月に対象部活動の教員向けに事業説明
  - ・6月に対象部活動の保護者会向け事業説明を実施
- ② 関係機関との調整（地域指導者の依頼等）
  - ⇒ ・当市に設置した部活動の在り方検討委員会にて、関係機関に対し取組への説明
  - ・対象部活動に係る種目の競技団体やスポーツ少年団に事業説明、地域指導者に関する依頼を実施
- ③ 地域指導者の任用状況
  - ⇒ 詳細は「2（3）地域部活動実践対象校・活動名・地域指導者名等のおり
- ④ 地域部活動参加生徒、指導者に係る傷害保険加入
  - ⇒ 詳細は「2（4）スポーツ安全保険の加入について」のとおり

### (3) 地域部活動実践対象校・活動名・地域指導者名等

令和4年10月1日現在

No.	部活動名	地域指導者	報酬額	交通費	学校名	備考
1	陸上競技	佐藤 寛文	1,600	300	4校	市陸上競技協会
		千葉 敦司	1,600	300	合同	
2	剣道	小川 道仁	1,600	1,000	第一	白雲館剣道スポーツ少年団
		古坐 和幸	1,600	500	末崎	
3	卓球	鈴木 崇文	1,600	300	第一	市卓球協会
		菅生 光輝	1,600	300		
4	柔道	澤田 剛	1,600	500	第一	時習館柔道スポーツ少年団
		佐藤 朋亨	1,600	500	大船渡	
5	バドミントン	大畑 美喜男	1,600	500	東朋	赤崎シャトルズスポーツ少年団
		伊藤 義則	1,600	500		

### (4) スポーツ安全保険の加入について

地域部活動は、学校管理下から切り離れた活動となるため、参加生徒、地域指導者については、傷害保険に加入する必要がある。（学校管理下で行われる教育活動中の事故が対象となっている災害共済給付金の適用にはならない。）

令和4年度については、国の事業を活用した地域部活動の実践となることから、保険料については当該事業費から負担しているもの。

(加入状況)

○傷害保険加入先

スポーツ安全保険（公財）スポーツ安全協会岩手支部

○保険期間

加入日～令和5年3月31日午後12時まで

○加入団体

一般財団法人大船渡市スポーツ協会

○補償対象となる事故の範囲

- ・ 加入の手続きを行った団体の管理下における団体活動中の事故  
⇒ 休日に活動する地域部活動の際に起きた事故
- ・ 団体が指定する集合・解散場所と被保険者の自宅との通常経路往復中の事故  
⇒ 休日に活動する地域部活動への参加に伴う移動中に起きた事故

○保険料

対象	区分	年間掛金	傷害保険金額（一部抜粋）		
			死亡	入院（日額）	通院（日額）
生徒	中学生以下	800円	2,000万円	4,000円	1,500円
地域指導者	64歳以下	1,850円	2,000万円	4,000円	1,500円
	65歳以上	1,200円	600万円	1,800円	1,000円

○現在の加入状況（10月10日時点）

陸上競技 参加生徒 26人 地域指導者 2人  
 剣道 参加生徒 12人 地域指導者 2人 9月まで3年生 10月～1.2年  
 卓球 参加生徒 36人 地域指導者 2人  
 柔道 参加生徒 16人 地域指導者 9人  
 バドミントン 参加生徒 14人 地域指導者 2人

(5) 地域部活動の実践状況

令和4年10月1日現在

部活動名	開始時期	実施済回数	今後の見込	実践内容
陸上競技	R4.7.31	5回	14回	実技指導 大会 等
剣道	R4.7.10	8回	16回	実技指導 大会 等
卓球	R4.7.9	7回	15回	実技指導 大会 等
柔道	R4.7.9	4回	9回	実技指導 大会 等
バドミントン	R4.7.9	9回	15回	実技指導 大会 等

### 3 教員の兼職兼業の状況について

該当者無し

#### ◆兼職兼業の許可を行う際の留意事項

- ・ 児童生徒の学びの保障や教師の健康管理の観点等の学校運営に支障がないことや保護者や住民への説明責任を引き続き果たせるような態様であることなど、学校や教師への信用を失墜させないこと等にも十分留意して判断するもの。
- ・ 教師の心身の健康を確保するため、当該教師の学校における労働時間と地域団体の業務に従事する時間を通算した時間から労働基準法に規定される法定労働時間を差し引いた時間が単月 100 時間未満、複数月平均 80 時間以内とならないことが見込まれる場合には、兼職兼業の許可を出さないことが適当であること。(学校における労働時間には、文部科学省指針に規定する在校等時間についても通算の対象とするもの。)

#### 【根拠法令】

地方公務員である公立学校の教師は、当該教師が希望する場合にあって、地方公務員法第 38 条、教育公務員特例法第 17 条の規定に基づき、サービスを監督する教育委員会の許可を得た場合には、営利企業等に従事することが可能となる。

#### ◆兼職兼業の許可に関する事務手続き

- ① 休日の地域部活動の指導を希望する教員が、学校に申し出
- ② 学校で勤務状況等を確認し、市教育委員会へ届出を提出
- ③ 市教育委員会で届け出内容を審査（内容、教員の労働時間等）し、許可の可否を判断

### 4 これまでの課題等

- ・ 練習試合の調整、連絡方法、対応について
- ・ 練習や練習試合会場の確保について
- ・ 練習会場までの移動手段について
- ・ 地域指導者の都合がつかない場合の対応について

### 5 令和 5 年度以降の方針について

今年度の地域部活動推進実践研究事業の実施状況から、課題の抽出と必要となる支援等について精査する。

上記で把握した課題と、今年度実施した児童・生徒や教員を対象とした「部活動の地域移行にかかるアンケート調査」の結果、今後想定される問題点や必要な予算措置などの検討を行い、当市に設置した部活動の在り方検討委員会や保護者の意見等を伺いながら方針を決定する。

## 生徒・保護者向けアンケート調査の実施について

### 1 アンケート調査の目的

本アンケート調査は、国の「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」で示された、「休日の部活動について、令和5年度以降、段階的に学校教育から切り離し、地域のスポーツ活動へ移行する」ことに関し、現在、全国各地で行われている、地域部活動実践研究において、地域部活動を実施することとなった場合の「保護者費用負担」や「活動場所までの移動に関すること」等について、アンケート調査を実施し、大船渡市における実態等を把握し、今後の検討材料としていこうとするもの。

※ アンケート内容は、令和3年度岩手町、葛巻町において実施されたもので、令和4年度も、同2町で同様の内容で実施予定

### 2 アンケート調査対象

活動に参加する生徒及び保護者

### 3 調査の時期

令和4年11月下旬

### 4 アンケート調査内容

#### (1) 生徒

##### ① 基本情報

◆目的：参加生徒の基本情報を把握することを目的とするもの

- ・ 学校名について
- ・ 学年・性別について
- ・ 学校の部活動名について
- ・ 休日に行っている部活動以外の活動について

##### ② 地域部活動の実践研究事業に関すること

◆目的：当該実践研究事業の生徒の理解についての把握を目的とするもの

- ・ 事業への理解について

##### ③ 地域部活動参加生徒の感想

◆目的：参加生徒の感想等の把握を目的とするもの

- ・ 専門的な指導について
- ・ 活動時間について
- ・ 活動内容について
- ・ 移動手段について
- ・ 移動時間について
- ・ 地域部活動に参加しての感想等について

## (2) 保護者

### ① 地域部活動の実践研究事業に関すること

- ◆目的：当該実践研究事業の保護者の理解についての把握を目的とするもの
  - ・ 事業への理解について

### ② 地域部活動の実践研究事業に関すること

- ◆目的：運営団体や指導者など、保護者が望ましいと考えられる内容の把握を目的とするもの
  - ・ 休日の地域部活動の地域指導者について
  - ・ 休日の地域部活動に関する活動方針について

### ③ 学校の責任の下での部活動（これまでの部活動）の実態等に関すること

- ◆目的：学校管理下で行われている部活動に係る保護者の費用負担、移動手段の把握を目的とするもの
  - ・ 費用負担について
  - ・ 移動手段について

### ④ 地域部活動に関すること

- ◆目的：学校管理下から切り離れた地域部活動に移行することとなった場合の保護者の考えの把握を目的とするもの。
  - ・ 運営主体について
  - ・ 費用負担について
  - ・ 活動場所について
  - ・ 移動手段について
  - ・ 地域部活動に参加しての感想等について

## 5 今後の予定

大船渡市スポーツ協会がアンケート調査を実施し、実態等を把握し、地域部活動の研究の成果として取りまとめていく。

# 休日の部活動の段階的な地域移行に向けたアンケート調査について（生徒）

一般財団法人大船渡市スポーツ協会

- 本アンケート調査は、国の「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」で示された、「**休日の部活動**」について、令和5年度以降、段階的に学校教育から切り離し、**地域のスポーツ活動（地域部活動）へ移行する**」ことに関し、現在、全国各地で行われている、**地域部活動実践研究（令和3年度～令和4年度）**について、**大船渡市における実態等を把握**していこうとするものです。
- **令和4年12月26日（月）までにご回答**いただきますようお願いいたします。
- **回答は、当てはまる番号等に○印を付ける、または、必要な内容について記入**してください。

- **本アンケート調査の回答に当たっての留意事項**
  - **休日の地域部活動に関するアンケート調査**です。（平日の部活動については、このアンケートでは考えなくていいです。）
  - 大船渡市では、令和4年11月時点で、「**陸上競技（4校合同）**」、「**剣道（第一・末崎）**」、「**卓球（第一）**」、「**柔道（第一・大船渡）**」、「**バドミントン（東朋）**」の活動について、**休日の地域部活動を実践**しています。
  - **休日の地域部活動**については、**市内4中学校の実情を踏まえ、地区・競技ごとに、地域指導者の指導による活動を前提**としています。

## 生徒用アンケート

問	質問内容	回答
<b>(1) 基本情報</b>		
①	あなたが通う <b>学校名</b> を教えてください。	1 第一中学校 2 大船渡中学校 3 末崎中学校 4 東朋中学校
②	あなたは <b>何年生</b> ですか。	____年生（男子・女子）
③	あなたが所属している <b>学校の部活動</b> を教えてください。	_____部
④	あなたは、 <b>休日に行われる学校の部活動や地域部活動に参加することが困難である状況</b> ですか。1つ選択してください。	1 休日に塾、習い事、スポーツクラブ等の活動に参加しているため、休日に行われる部活動等への参加は困難である （参加している活動名：_____） 2 1以外の理由により、休日に行われる部活動等への参加は困難である（理由：_____） 3 困難ではない
<b>(2) 地域部活動の実践研究事業への理解に関すること</b>		
①	あなたはこれまでの学校顧問との「休日の部活動」と、現在、大船渡市で実施している「 <b>休日の地域部活動</b> 」の違いについて <b>知っていましたか</b> 。1つ選択してください。（休日の地域部活動：R4年度は主催が学校ではなく、市スポーツ協会であること。その他、「本アンケート調査の回答に当たっての留意事項」参照。）	1 知っていた 2 だいたいのことは知っていた 3 あまり知らなかった 4 知らなかった
<b>(3) 地域部活動への参加について（休日の地域部活動について質問します）</b>		
①	<b>専門的な指導を受けることができていますか</b> 。1つ選択してください。	1 おおいにできている 2 できている 3 どちらともいえない 4 できていない
②	<b>十分な活動時間になっていますか</b> 。1つ選択してください。（概ね3時間以内）	1 なっている 2 どちらともいえない 3 なっていない

③	活動内容は充実していますか。1つ選択してください。	1 おおいに充実している 2 充実している 3 どちらともいえない 4 充実していない
④	(主な活動場所までの移動について、徒歩や自転車等以外で移動している生徒に質問します。) 活動場所までの主な移動手段は何ですか。1つ選択してください。 ※通年で活動を行ったと仮定し選択してください。	1 公共交通機関 2 保護者の送迎 3 市のバス等による送迎 4 その他 ( )
⑤	(主な活動場所までの移動について、徒歩や自転車等以外で移動している生徒に質問します。) 上記④の移動手段で、活動場所までの移動に要する時間はどれくらいですか。	1 10分未満 2 10分～19分 3 20分～29分 4 30分以上
⑥	休日の地域部活動はどんな活動の場であってほしいですか。1つ選択してください。	1 大会等で良い成績を収められるような活動の場 (専門的な指導による技術・体力の向上等) 2 仲間と楽しく活動する場 (レクリエーション的な活動) 3 いろんな競技等を体験できる場 4 活動自体なくても良い
⑦	※休日の地域部活動に参加しての感想等を書いてください。(自由記載)	
(例) ・休日の地域部活動に参加しているが、平日の部活動との違いがよくわからない ・平日の部活動と違う競技の活動に参加できれば良いと思いました (平日：野球 → 休日：バスケット) ・平日の部活動とは違う大人数での活動をしたと思いました ・休日は、個人の技術的な向上 (スキルアップ) やコンディショニングに特化した活動の場としてもいいのかなと思いました		

生徒の皆様、アンケートへの御協力、大変ありがとうございました。

# 休日の部活動の段階的な地域移行に向けたアンケート調査について（保護者）

一般財団法人大船渡市スポーツ協会

- 本アンケート調査は、国の「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」で示された、「休日の部活動について、令和5年度以降、段階的に学校教育から切り離し、地域のスポーツ活動（地域部活動）へ移行する」ことに関し、現在、全国各地で行われている、地域部活動実践研究（令和3年度～令和4年度）において、地域部活動を実施することとなった場合の「費用負担」や「活動場所までの移動に関すること」等について、大船渡市における実態等を把握していこうとするものです。
- 令和4年12月26日（月）までにご回答いただきますようお願いいたします。
- 回答は、当てはまる番号等に○印を付ける、または、必要な内容について記入してください。

アンケートを回答する前にお読みください。

## □ 国が示す方向性（令和5年度以降の休日の部活動）

休日の部活動について、令和5年度以降、段階的に学校教育から切り離し、地域部活動へ移行することとしています。

ただし、段階的に移行するということで、必ずしも、令和5年度から地域部活動へ移行するのではなく、あくまでも、地域部活動を運営する団体の体制が整い、持続可能な活動が出来ることとなるスポーツ活動から地域部活動として移行するものです。

また、大会によっては、地域部活動を母体とするチームの参加が認められない場合等も想定されることから、休日であっても、学校部活動として活動することも想定されます。

## □ アンケート結果について

本アンケートについては、休日の部活動を地域の活動に移行するための研究事業である、「地域部活動実践研究事業」の取組の一つとして、将来の地域移行の検討資料とすることを目的に、参加生徒、保護者の意見等を把握し、大船渡市における休日の地域部活動の研究を進めていこうとするものです。

本アンケートにおいて回答いただきますご意見等については、研究のための参考資料とさせていただきますものであり、要望等の趣旨ではないことを御理解願います。

## ■ 上記の説明等についてお読みいただいた場合は、次の□にチェックをお願いします

上記内容を確認しました。

## □ 地域部活動の特徴等

○ 生徒数の減等に伴い、単独校での活動が困難である場合、地域の実情を踏まえ、市内の他校と一堂に会して行う練習（活動）を行うことにより、活動人数の確保を図ることができるとともに、参加生徒の活動の充実を図ることができること。

○ 専門的な知識を有している地域指導者の活用により、地域部活動に参加する生徒は、質の高い専門的な指導を受けることができること。

○ 地域部活動の指導は地域の人材（地域指導者）を活用し、かつ、各競技における専門的な知識等をもった人材を想定していること。

○ 運営主体が地域の団体（令和4年度は「市スポーツ協会」）であり、事故等の責任の所在も運営主体の団体となるもの。

○ 上記の他、指導者への謝金、交通費、参加者の傷害保険料等の運営に要する経費等の課題、参加生徒の移動手段の課題など、様々な課題について、現在、大船渡市を含めた全国各地域で研究を進めていること。（47都道府県、114地域で研究を実施）

## □ 本アンケート調査の回答に当たっての留意事項

○ 休日の地域部活動に関するアンケート調査です。（平日の部活動については、このアンケートでは考えなくていいです。）

○ 大船渡市では、令和4年11月時点で、「陸上競技（4校合同）」、「剣道（第一・末崎）」、「卓球（第一）」、「柔道（第一・大船渡）」、「バドミントン（東朋）」の活動について、休日の地域部活動を実践しています。

（他の部は学校の責任の下で行われる部活動となります。）

○ 休日の地域部活動については、市内4中学校の実情を踏まえ、地区・競技ごとに、地域指導者の指導による活動を前提としています。

○ 地域部活動については、運営主体となる地域の団体が、指導者に対し謝金、交通費を支払うことを前提としています。

## 2 保護者用アンケート

<b>(1) 地域部活動の実践研究事業への理解に関すること</b>		
①	これまでの学校顧問との「休日の部活動」と、現在、大船渡市で実施している「休日の地域部活動」の違いを知っていましたか。どちらが選択してください。	1 知っていた 2 知らなかった
<b>(2) 地域部活動の実践研究事業に関すること（生徒が参加している活動について質問します）</b>		
①	休日の地域部活動の指導者について、 <u>教員以外ではだれが望ましい</u> と考えますか。1つ選択してください。	1 平日の学校部活動における外部指導者 2 地域のスポーツ団体の指導者 3 保護者 4 大学生 5 その他（_____）
②	休日の地域部活動は <u>どんな活動の場</u> であってほしいですか。1つ選択してください。	1 大会等で良い成績を収められるような活動の場（専門的な指導による技術・体力の向上等） 2 仲間と楽しく活動する場（レクリエーション的な活動） 3 いろんな競技等を体験できる場 4 活動自体なくても良い
<b>(3) 学校の責任の下での部活動（これまでの部活動）の実態等に関すること</b>		
①	<b>【費用負担】</b> これまでの、学校顧問との部活動や保護者（父母）会練習等の活動において、 <u>保護者の費用負担のうち高額となっている主なものを1つ</u> 選択してください。（学校の諸会費等に含まれる部活動関係経費は除く。） ※本年度の上半期までの活動を参考に選択してください。	1 大会参加費 2 大会、練習試合及び遠征等に要する移動経費（バス代等） 3 活動に必要な用具、ウェア、シューズ等購入経費 4 保護者（父母）会費 5 その他（_____）
②	<b>【移動手段】</b> これまでの、学校顧問との休日の部活動に係る <u>活動場所までの主な移動手段</u> を1つ選択してください。 ※本年度の上半期までの活動を参考に選択してください。	1 生徒自身での移動（徒歩、自転車等） 2 公共交通機関 3 保護者の送迎 4 市のバス等による送迎 5 その他（_____）
<b>(4) 地域部活動に関すること（今後の活動に関すること）</b>		
①	<b>【運営主体】</b> 休日の地域部活動について、どのような運営団体がふさわしいと考えますか。中学生の活動の機会を保障し、 <u>管理責任も含め、持続可能な活動を運営できる団体として、考えられる団体を1つ</u> 選択してください。（学校以外の団体）  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>（参考）運営する団体で想定される業務（一部）</b>            ・地域部活動実施計画の作成（各学校との調整）            ・活動場所の確保            ・指導者に関する業務（確保、謝金等支払い）            ・参加生徒及び指導者に係る傷害保険加入業務 等         </div>	1 市スポーツ協会（各スポーツ・競技団体） 2 保護者会（PTA） 3 市教育委員会 4 民間のスポーツクラブ等 5 その他（_____） 6 なし

<p>②</p>	<p><b>【費用負担】</b>          これまでの学校顧問による休日の部活動と違い、休日の地域部活動については、参加費等の費用負担の発生が考えられますが、参加費徴収に関し、参加する者が経費を負担することをどのようにお考えですか。1つ選択してください。（参加費を試算すると、以下の通りで、年間21,100円（1月当たり1,760円程度）です。）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【参考】地域部活動の運営に要する想定経費（一部）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●指導者に係る謝金、交通費 ●活動場所に係る経費</li> <li>●傷害保険加入に係る経費 ●送迎バス代 ●用具代 等</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【参加費試算】・・・国等の謝金率等により試算し、指導者1名、参加生徒10名の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者謝金：1,600円の場合（類似事業の1時間当たりの単価）</li> <li>・指導者交通費：1,000円の場合（県予算要求単価）</li> <li>・指導時間：3時間（休日の活動の1日当たりの指導時間）</li> <li>・年間活動回数：35回（類似事業の年間の休日の回数）</li> <li>・指導者人数：1名（市内の中学校の部活動数等を考慮した人数）</li> <li>・活動場所使用料：0円</li> <li>・傷害保険料：800円（スポーツ安全保険）</li> <li>・参加生徒：10名</li> </ul> <p><math>(1,600円 \times 3時間 \times 年間35回) + (1,000円 \times 年間35回) = 203,000円</math>          → 203,000円（年間運営費）          → <math>203,000円 \div 10名 = 20,300円</math>・・・①          → 保険料800円・・・②          → ①+②=21,100円（参加生徒1名当たりの費用負担額）          ※1月当たり約1,760円程度</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 費用が発生すること、参加する者が負担することとも理解できる</li> <li>2 参加する者が負担しなければならないということは理解するが、新たに参加者に費用が発生することは困る</li> <li>3 費用が発生することは理解できるが、参加する者が負担することについて理解できない</li> <li>4 費用が発生すること、参加する者が負担することともに理解できない</li> </ol>
<p>③</p>	<p><b>【活動場所】</b>          休日の地域部活動の活動場所について、どこが望ましいですか。考えられる場所を1つ選択してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市施設を活用（体育館、グラウンド等）</li> <li>2 練習拠点とする中学校を指定した上で学校の施設を活用（体育館、グラウンド等）</li> <li>3 その他（_____）</li> </ol>
<p>④</p>	<p><b>【活動場所】</b>          休日の地域部活動における活動場所の経費について、どのようにお考えですか。どちらか選択してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 有料でもいいので充実した環境の施設での活動</li> <li>2 経費がかからない施設での活動</li> </ol>
<p>⑤</p>	<p><b>【移動手段】</b>          休日の地域部活動の活動場所まで、生徒自身での移動が困難である場合の移動手段が仮に保護者の送迎が前提となる場合に対応はできますか。どちらか選択してください。（活動場所は市内であることが前提であるもの）</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 対応可能</li> <li>2 対応不可</li> </ol>
<p>⑥</p>	<p><b>【移動手段】</b>          仮に運営団体がバス等の移動手段を準備した場合、どのようにお考えですか。どちらか選択してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 有料でもいいので活用したい</li> <li>2 有料であれば活用しない</li> </ol>

⑦ ※休日の地域部活動に関するご意見等について記載願います。(自由記載)

(例)

- ・休日の部活動の地域移行についての意見
- ・休日の地域部活動に参加しているが、平日の部活動との違いがよくわからない
- ・平日の部活動と違う競技の活動に参加させてみたい(平日：野球 → 休日：バスケ)
- ・大人数での活動をさせたい
- ・休日は、個人の技術的な向上(スキルアップ)やコンディショニングに特化した活動の場としてほしい

保護者の皆様、アンケートへの御協力、大変ありがとうございました。

## 令和4年度第2回地域部活動指導者研修会 実施要項

### 1 趣旨

令和4年度に実施している地域部活動推進実践研究事業において、実践地域の地域部活動の運営主体である一般財団法人大船渡市スポーツ協会が実施する事業の地域指導者を対象に、地域指導者としての服務規律の確保、体罰等不祥事未然防止に向けたコンプライアンス意識の徹底、適切な地域部活動の指導等について研修会を実施し、地域部活動指導における指導力の向上を図ることで、参加生徒の地域部活動に対する意欲喚起や動機付けを促すとともに、適切かつ効果的な部活動の推進を図る。

### 2 配信期間

令和4年10月1日（土）～10月31日（月）

### 3 内容

研修動画をオンデマンドで視聴の上、レポートを作成し提出するもの

※ 県教育委員会が作成した、部活動指導員用の研修動画を視聴することで、地域指導者が部活動指導員と同様の研修を行うもの。

### 4 対象者

大船渡市で実施している実践研究に従事する地域指導者

### 5 レポートの提出について

#### (1) 提出方法

- ・ 地域団体である市スポーツ協会あて、データまたは書面で提出すること。
- ・ 市スポーツ協会は、PDFに変換し、メールで下記担当あて送付すること。

#### (2) 提出期限

令和4年10月31日（月） ※ 受講者から市スポーツ協会

令和4年11月7日（月） ※ 市スポーツ協会から県文化スポーツ部スポーツ振興課

### 6 その他

- ・ 研修受講の取りまとめは、地域団体である市スポーツ協会が行うもの。
- ・ 研修に要する時間（1時間）は報酬の対象とし、県の予算から支出するもの。
- ・ 受講の確認は、レポートの提出をもって行うもの。

生涯スポーツ担当 佐々木

TEL : 019-629-6794 Fax : 019-629-6791

Mail : ptf17-shin-s@pref.iwate.jp

### 【コーチング研修会①】

URL	二次元コード
<a href="https://youtu.be/KrNFUp3o8aY">https://youtu.be/KrNFUp3o8aY</a>	 A square QR code with the text "研修会①" (Workshop 1) overlaid in the center.

### 【コーチング研修会②】

URL	二次元コード
<a href="https://youtu.be/rPBt6i-1SI">https://youtu.be/rPBt6i-1SI</a>	 A square QR code with the text "研修会②" (Workshop 2) overlaid in the center.

(様式)

## 令和4年度 第2回地域部活動指導者研修会 レポート

部活動名 : \_\_\_\_\_

氏 名 : \_\_\_\_\_

動画視聴日 令和4年 月 日

研修動画を視聴した上で次の内容について記入し、市スポーツ協会へ提出してください。

- 1 地域部活動の実施方針との関連を踏まえ、地域部活動における教育的意義に配慮した指導について、普段から意識して実践している内容や、今後取り組みたいこと等について記入してください。

- 2 コンプライアンス等について、普段から意識して実践していることや、今後取り組みたいこと等について記入してください。

## 「岩手県地域部活動検討・運営会議」第3回会議

日 時：令和5年2月10日（金）

17：00～18：00

場 所：シーパル大船渡 2階 大会議室

### ～ 次 第 ～

1 開 会

2 挨 拶

3 報 告

(1) アンケート調査の結果について

(2) 地域運動部活動の実践に係る成果等報告について

(3) 国のガイドラインについて

4 その他

5 閉 会

「岩手県地域部活動検討・運営会議」第3回会議 出席者名簿

	団体・所属名	職	氏名	出欠等	代理出席者
1	大船渡市教育委員会	教育長	小松伸也	○	
2	大船渡市立第一中学校	校長	佐々木 哲	○	
3	大船渡市立大船渡中学校	校長	須藤 淳	○	
4	大船渡市立末崎中学校	校長	蒲生正光	○	
5	大船渡市立東朋中学校	校長	佐藤 肇	○	
6	大船渡市立第一中学校PTA	会長	菊地 肇	○	
7	大船渡市立大船渡中学校PTA	会長	中神 幸子	○	
8	大船渡市立末崎中学校PTA	会長	岩脇 幸平	○	
9	大船渡市立東朋中学校PTA	会長	岩瀬 隆博	○	
10	地域指導者	地域指導者（陸上競技）	佐藤 寛文	代理	千葉 毅 司
11	地域指導者	地域指導者（剣道競技）	小川 道仁	○	
12	地域指導者	地域指導者（卓球競技）	鈴木 崇文	代理	菅 生 晃 輝
13	地域指導者	地域指導者（柔道競技）	澤田 剛	○	
14	地域指導者	地域指導者（バドミントン競技）	大畑 美喜男	○	
15	一般財団法人大船渡市スポーツ協会	事務局長	白崎 陽彦	○	
16	一般財団法人大船渡市スポーツ協会	主任	新沼 聖	○	
17	大船渡市教育委員会事務局学校教育課	課長	佐藤 賢	○	
18	大船渡市教育委員会事務局学校教育課	課長補佐	藤原 明美	○	
19	大船渡市協働まちづくり部生涯学習課	課長	山岸 健悦郎	○	
20	大船渡市協働まちづくり部生涯学習課	主任	富山 智門	○	
21	岩手県中学校体育連盟	会長	橋場 中士	欠	
22	岩手県教育委員会事務局保健体育課	総括課長	菊池 勝彦	代理	生 駒 大 輔
23	岩手県教育委員会事務局保健体育課	主任指導主事	小野寺 丈晴	○	
24	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課	総括課長	畠山 剛	○	

【事務局】

	所属名	職	氏名		
1	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課（生涯スポーツ）	担当課長	佐藤 栄 幸	○	
2	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課（生涯スポーツ）	主査スポーツ振興専門員	佐々木 眞 仁	○	
3	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課（生涯スポーツ）	主事	渡辺 裕 裕	○	

# 休日の部活動の段階的な地域移行に向けたアンケート調査について(生徒) <結果>

取扱注意

一般財団法人大船渡市スポーツ協会

## 1 生徒用アンケート(アンケート実施対象者: 104名 うち、65名回答あり)

問	質問内容	回答															
<b>(1) 基本情報</b>																	
①	あなたが通う学校名を教えてください。 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>第一</td><td>大船渡</td><td>末崎</td><td>東朋</td> </tr> <tr> <td>46</td><td>1</td><td>3</td><td>14</td> </tr> </table>	1	2	3	4	第一	大船渡	末崎	東朋	46	1	3	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 第一</li> <li>■ 2 大船渡</li> <li>■ 3 末崎</li> <li>■ 4 東朋</li> </ul>			
1	2	3	4														
第一	大船渡	末崎	東朋														
46	1	3	14														
②	あなたは何年生ですか。 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td> <td>1</td><td>2</td> </tr> <tr> <td>1年生</td><td>2年生</td><td>3年生</td> <td>男子</td><td>女子</td> </tr> <tr> <td>31</td><td>19</td><td>15</td> <td>38</td><td>27</td> </tr> </table>	1	2	3	1	2	1年生	2年生	3年生	男子	女子	31	19	15	38	27	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 1年生</li> <li>■ 2 2年生</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 男子</li> <li>■ 2 女子</li> </ul>
1	2	3	1	2													
1年生	2年生	3年生	男子	女子													
31	19	15	38	27													
③	あなたが所属している学校の部活動を教えてください。 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td> </tr> <tr> <td>剣道</td><td>卓球</td><td>柔道</td><td>バドミントン</td><td>その他</td> </tr> <tr> <td>4</td><td>22</td><td>10</td><td>10</td><td>18</td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	剣道	卓球	柔道	バドミントン	その他	4	22	10	10	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 剣道</li> <li>■ 2 卓球</li> <li>■ 3 柔道</li> <li>■ 4 バドミントン</li> <li>■ 5 その他</li> </ul>
1	2	3	4	5													
剣道	卓球	柔道	バドミントン	その他													
4	22	10	10	18													
④	あなたは、休日に行われる学校の部活動や地域部活動に参加することが困難である状況ですか。1つ選択してください。 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td> </tr> <tr> <td>のため困難</td><td>に1よ以外困難理由</td><td>困難ではない</td> </tr> <tr> <td>3</td><td>0</td><td>62</td> </tr> </table>	1	2	3	のため困難	に1よ以外困難理由	困難ではない	3	0	62	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 塾、習い事等の活動に参加のため困難</li> <li>■ 2 1以外の理由により困難</li> <li>■ 3 困難ではない</li> </ul>						
1	2	3															
のため困難	に1よ以外困難理由	困難ではない															
3	0	62															
<b>(2) 地域部活動の実践研究事業への理解に関すること</b>																	
①	あなたはこれまでの学校顧問との「休日の部活動」と、現在、大船渡市で実施している「休日の地域部活動」の違いについて知っていましたか。1つ選択してください。 (休日の地域部活動: R4年度は主催が学校ではなく、市スポーツ協会であること。その他、「本アンケート調査の回答に当たっての留意事項」参照。) <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>知っていた</td><td>たまたま知っていた</td><td>かあつまり知らなかった</td><td>知らなかった</td> </tr> <tr> <td>23</td><td>27</td><td>9</td><td>6</td> </tr> </table>	1	2	3	4	知っていた	たまたま知っていた	かあつまり知らなかった	知らなかった	23	27	9	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 知っていた</li> <li>■ 2 だいたいのことは知っていた</li> <li>■ 3 あまり知らなかった</li> <li>■ 4 知らなかった</li> </ul>			
1	2	3	4														
知っていた	たまたま知っていた	かあつまり知らなかった	知らなかった														
23	27	9	6														
<b>(3) 地域部活動への参加について(休日の地域部活動について質問します)</b>																	
①	専門的な指導を受けることができますか。1つ選択してください。 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>おおいにできています</td><td>できています</td><td>ええなどちらともいえない</td><td>できていない</td> </tr> <tr> <td>33</td><td>23</td><td>6</td><td>3</td> </tr> </table>	1	2	3	4	おおいにできています	できています	ええなどちらともいえない	できていない	33	23	6	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 おおいにできている</li> <li>■ 2 できている</li> <li>■ 3 どちらともいえない</li> <li>■ 4 できていない</li> </ul>			
1	2	3	4														
おおいにできています	できています	ええなどちらともいえない	できていない														
33	23	6	3														



⑦ ※休日の地域部活動に参加しての感想等（自由記載）

【感想等】

- ・平日と休日とは違う競技をしていますが、より専門的な活動ができていいと思いました。
- ・3年生となり、学校の部活動を引退して運動する機会が減っていた中で、この休日の部活動はとても有意義なものになりました。沢山の方々の協力を得て高校での部活動につながるような活動に出来たと思います。また、普段関わる機会のない他の学校の方達と関わり、友好関係も広がったと感じました。
- ・細かいところを教えてくれるので自分の課題や良い所がよく分かる。1週間に1回しかないのに、これからはしっかり取り組んでいきたいです。
- ・専門的な指導を受けることができていて、充実した活動になっている。他校の人とコミュニケーションをとり、活動が楽しくなっている。
- ・学校で出来ない活動を週に1回できることはいいことだと思いました。
- ・休日の地域部活動に所属しているが、平日の部活動の大会や練習試合などが入りほとんど参加できていない。すみません。
- ・真剣に楽しく活動できているのでとてもいい。活動後の成果など出ている。
- ・他校の人とも交流できるのが楽しい。
- ・休日はコーチが来てくれているので充実した活動になっていてよいと思う。
- ・朝が早い。
- ・休日では部活動だけでなく地域部活動があることにより、保護者が普段の部活動の様子を知ることができるからいいと思う。
- ・大会が多すぎる。
- ・一人ひとりに丁寧に教えてくれます。やさしくその人に合った練習方法や教え方が良いです。楽しいです。おかげでレギュラーメンバーに入れました。
- ・友達と話せるいい機会なので良いと思います。
- ・休日の部活があるので練習が増えて楽しい。
- ・楽しいです。
- ・とても良い活動だと思います。
- ・楽しく活動できるからうれしい。
- ・とても楽しい。大会にも出られてやりがいがある。
- ・合同稽古をやっても排他的に感じて面白くありませんでした。（地域部活動には参加せず、スポ少活動を続けています。
- ・技術の向上につながるし、時間も部活より多いので走り込みで体力の向上にもつながって良いと思います。
- ・普段出来ないことをやってくれたり、説明がとても分かり易くて、基礎などを教えてくれるのがうれしいです。
- ・大船渡市の中学生が集まるので、色々な人が参加して、話すことで仲が良くなって、参加するのがとても楽しいです。
- ・休日の地域部活動に参加しているが、違いがいまいち分からない。
- ・地域部活動に参加してみて、部活動以外の場でも練習できるので良いと思う。
- ・引退しても、いつでも参加できるので良いと思いました。

【要望等】

- ・専門的なことではなく基本的なことで、やっていて少し物足りないと感じる。もっと練習内容を考えてほしい。
- ・種目別の練習をもっと増やしてほしい。楽しく分かりやすいです。ありがとうございます。
- ・学校の部活動とは、技術の得意な人もいれば苦手な人もいて、それぞれの目標に向かって練習する場でもありますが、私の場合は卓球部で、皆卓球が好きだったり興味があったりしたから入部したのだと思うので、たまには「ピンポン大会」のようなものを開催したり、先輩と後輩の仲を深められる活動をしてほしいと思います。

# 休日の部活動の段階的な地域移行に向けた アンケート調査について（保護者）〈結果〉

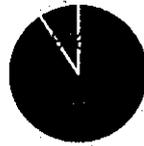
一般財団法人大船渡市スポーツ協会

## 2 保護者用アンケート（アンケート回答 66名（兄弟がいる関係で生徒回答者数と一致はしないもの））

**(1) 地域部活動の実践研究事業への理解に関すること**

① これまでの学校顧問との「休日の部活動」と、現在、大船渡市で実施している「休日の地域部活動」の違いを知っていましたか。どちらか選択してください。

1 知っていた	2 知らなかった
59	6



- 1 知っていた
- 2 知らなかった

---

**(2) 地域部活動の実践研究事業に関すること（生徒が参加している活動について質問します）**

① 休日の地域部活動の指導者について、教員以外ではだれが望ましいと考えますか。1つ選択してください。

1 外部活動指導者	2 平日の学校における指導者	3 地域のスポーツ団体の指導者	4 保護者	5 大学生	6 その他
19	41	2	1	2	2



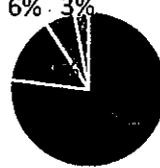
- 1 平日の学校部活動における外部指導者
- 2 地域のスポーツ団体の指導者
- 3 保護者
- 4 大学生
- 5 その他

その他・専門的な技術を教えていただける方・指導資格のある者

---

② 休日の地域部活動はどんな活動の場であってほしいですか。1つ選択してください。

1 大会等での良い成績（専門的指導による技術・体力向上等）	2 仲間と楽しく（レクリエーション的）活動	3 いろいろな競技を体験	4 活動自体なくても良い
50	9	4	2



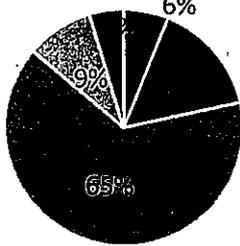
- 1 大会等で良い成績（専門的指導による技術・体力向上等）
- 2 仲間と楽しく（レクリエーション的）活動
- 3 いろいろな競技を体験
- 4 活動自体なくても良い

---

**(3) 学校の責任の下での部活動（これまでの部活動）の実態等に関すること**

① 【費用負担】  
これまでの、学校顧問との部活動や保護者（父母）会練習等の活動において、保護者の費用負担のうち高額となっている主なものを1つ選択してください。（学校の諸会費等に含まれる部活動関係経費は除く。）  
※本年度の上半期までの活動を参考に選択してください。

1 大会参加費	2 大会移動経費	3 大会練習経費	4 用具購入経費	5 保護者（父母）会費	6 その他
4	10	42	6	3	3



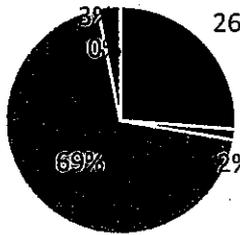
- 1 大会参加費
- 2 大会、練習試合及び遠征等の移動経費
- 3 活動に必要な用具、ウェア等購入経費
- 4 保護者（父母）会費
- 5 その他

その他  
・変わりなし・故障した卓球台の修理費・会計不明瞭でわからない

---

② 【移動手段】  
これまでの、学校顧問との休日の部活動に係る活動場所までの主な移動手段を1つ選択してください。  
※本年度の上半期までの活動を参考に選択してください。

1 自転車（徒歩）	2 公共交通機関	3 保護者の送迎	4 町のバス等に送迎	5 その他
17	1	45	0	2



- 1 生徒自身での移動（徒歩・自転車）
- 2 公共交通機関
- 3 保護者の送迎
- 4 町のバス等による送迎
- 5 その他

(4) 地域部活動に関すること (今後の活動に関すること)

① 【運営主体】  
 休日の地域部活動について、どのような運営団体がふさわしいと考えますか。中学生の活動の機会を保障し、管理責任も含め、持続可能な活動を運営できる団体として、考えられる団体を1つ選択してください。(学校以外の団体)

(参考) 運営する団体で想定される業務(一部)

- ・地域部活動実施計画の作成(各学校との調整)
- ・活動場所の確保
- ・指導者に関する業務(確保、謝金等支払い)
- ・参加生徒及び指導者に係る傷害保険加入業務等

1	2	3	4	5
農へ市 技各ス 団スポ 体ーッ ッ協 ・会	へ保 P履 T者 A会 )	市 教 育 委 員 会	ッ民 ク間 ラの ブス ポ ー	そ の 他
17	1	45	0	2

1	2	3	4	5	6
1市スポーツ協会(各スポーツ・競技団体)	2保護者会(PTA)	3市教育委員会	4民間のスポーツクラブ等	5その他	6なし
30%				2%	

□ その他・わからない(2票)

② 【費用負担】  
 これまでの学校顧問による休日の部活動と違い、休日の地域部活動については、参加費等の費用負担の発生が考えられますが、参加費徴収に関し、参加する者が経費を負担することをどのようにお考えですか。1つ選択してください。(参加費を試算すると、以下の通りで、年間21,100円(1月当たり1,760円程度)です。)

(参考) 地域部活動の運営に要する想定経費(一部)

- 指導者に係る謝金、交通費 ●活動場所に係る経費
- 傷害保険加入に係る経費 ●送迎バス代 ●用具代 等

(参加費試算)・・・国等の謝金単価等により試算し、指導者1名、参加生徒10名の場合。

- ・指導者謝金：1,600円の場合(類似事業の1時間当たりの単価)
- ・指導者交通費：1,000円の場合(県予算要求単価)
- ・指導時間：3時間(休日の活動の1日当たりの指導時間)
- ・年間活動回数：35回(類似事業の年間の休日の回数)
- ・指導者人数：1名(市内の中学校の部活動数を考慮した人数)
- ・活動場所使用料：0円
- ・傷害保険料：800円(スポーツ安全保険)
- ・参加生徒：10名

$(1,600円 \times 3時間 \times 年間35回) + (1,000円 \times 年間35回) = 203,000円$   
 → 203,000円(年間運営費)  
 →  $203,000円 \div 10名 = 20,300円$ ・・・㊶  
 → 保険料800円・・・㊷  
 → ㊶+㊷=21,100円(参加生徒1名当たりの費用負担額)  
 ※1月当たり約1,760円程度

1	2	3	4
理解参加できず負担は	るに解参 の費す加 は用る者 困がが負 る発が担 生新は はすた理	き者解費 な負す用 い担るの はが発 理生 解参は で加理	理加費 解者用 でき負の き担発 なと生 いも生 に参
46	15	2	1

③ 【活動場所】  
 休日の地域部活動の活動場所について、どこが望ましいですか。考えられる場所を1つ選択してください。

1	2	3
ラ(市 ウ体施 ン育設 ド館を )活用 グ	の定拠 施設した を上中 活用学 校を指	そ の 他
22	39	4

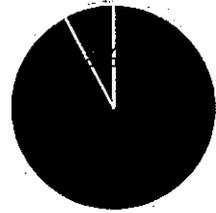
1	2	3
1市施設を活用(体育館、グラウンド)	2拠点中学校を指定した上で学校の施設を活用	3その他
6%		

□ その他  
 ・大船渡高校・陸上タータン設置場所・設備が整った施設・時習館

④ 【活動場所】  
 休日の地域部活動における活動場所の経費について、どのようにお考えですか。どちらか選択してください。

1	2
の施設で活動する環境	い経費がかからない施設での活動
23	41

1	2
1有料でもいいので充実した環境の施設での活動	2経費がかからない施設での活動
1%	1%

⑤	<p>【移動手段】 休日の地域部活動の活動場所まで、生徒自身での移動が困難である場合の移動手段が仮に保護者の送迎が前提となる場合に対応はできますか。どちらか選択してください。 (活動場所は市内であることが前提であるもの)</p>	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>対応可能</td> <td>対応不可能</td> </tr> <tr> <td>59</td> <td>5</td> </tr> </table>	1	2	対応可能	対応不可能	59	5	 <div data-bbox="1173 123 1380 257" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 1 対応可能</p> <p>■ 2 対応不可能</p> </div>
1	2								
対応可能	対応不可能								
59	5								
⑥	<p>【移動手段】 仮に運営団体がバス等の移動手段を準備した場合、どのようにお考えですか。どちらか選択してください。</p>	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>いので活用したい</td> <td>活有活有 用有活有 しな活有 ない活有 れば</td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>23</td> </tr> </table>	1	2	いので活用したい	活有活有 用有活有 しな活有 ない活有 れば	39	23	 <div data-bbox="1045 336 1444 481" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 1 有料でもいいので活用したい</p> <p>■ 2 有料であれば活用しない</p> </div>
1	2								
いので活用したい	活有活有 用有活有 しな活有 ない活有 れば								
39	23								

⑦ ※休日の地域部活動に関するご意見等 (自由記載)

【意見等】

- ・休日の地域部活動の運営は全国一律の考え方なのかということに疑問があります。大船渡のような地域では今回の活動実践が市スポーツ協会によるものでしたが、活動の移動手段など、市スポーツ協会と市教育委員会の協力が必要なところがあると思えました。活動場所への移動は参加する者にとって課題となる日が多くありました。スクールバスが利用できればと(学校登校とは別のルート設定が必要ですが)思った日がありました。統合により移動がスクールバスなどになっている現状も考える必要があると思います。
- ・今年度陸上に参加させていただき、たくさん学ばせていただいた。他校の生徒との交流も楽しく次年度も継続したい。
- ・保護者の負担が増えるのは仕方が無いものと思う。
- ・個人のスキルアップできる場にしてほしい。
- ・地域がら中心部ではないために送迎できないこともあり三鉄利用もあった。金額的に毎日は難しく、又、時間も合わないと待つことができない。
- ・息子がいつもとても楽しみに、また、励みにしており感謝しています。充実しているせいか家に帰ってくると学習にも力を入れるようになりました。
- ・専門的な指導が受けることができるなら平日、休日でも利用したい。個人の技術的な向上に特化した活動の場としてほしい。
- ・これまでのようにきちんとした指導方法のスキルがある方に指導していただきたい。平日の部活と、休日の地域クラブの競技が違う場合、今後どのようにしていくのか気になる。
- ・国の方針ではあるが、市の教育委員会で部活動を学校から切り離し、地域活動へ移行することに関して積極的に推奨(教育の一貫と考える)するのであれば、活動場所の確保や指導者への謝礼については市が負担するべき。でなければ習い事と同様なので「部活動」の名を残すことに違和感がある。
- ・指導者とのコミュニケーションを考えると平日、休日の指導者は同一が良いと思うが、指導者の負担を考えると、人数を増やし、シフト制にした方が良いと思う。練習場所が日によって違うと、災害時など迎えが混乱してしまう。
- ・そもそも学校であっていた部活が、無料だったのに有料になるのは違う気がする。保険で費用が発生するのは仕方がないとは思っている。有料になることによって参加できない家庭も出てくるのではないかと思う。全家庭が安心して参加できるようにして欲しい。そもそも先生の負担を少なくするためのことであって、各家庭の負担が増えているように感じます。
- ・国の「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」は先生方の働き方＝生徒を育成する改革になっているのでしょうか？部活動は平日も行うことで、体力向上、精神の鍛錬にもつながると思います。平日の部活動も週2回となり(地域移行となり父母会運営となったことで)、練習不足となり継続する力も不足していくように感じます。スポーツは体力ですが、精神的な面でのトレーニングにもなると思いますし、集団行動を学ぶ場でもあると考えていますが、先生方、国の方々はこれで子供達がどのような大人になるかわかった上での改革なのでしょうか。指導者については1名では指導者への負担は大きいと感じます。活動する場所については市内でも少ないと思います(グラウンドも体育館も)。合併し現在使用していない小中学校体育館、旧農業高校の体育施設の利用をもっと利用しやすい環境に整えてほしいです。顧問の先生が競技の強化委員になっている方が赴任してきた場合にはどのような型になるのでしょうか。現部活動でも部員の人数はかたよっています。片寄りなく様々な競技が盛んになるような地域移行が必要となるので、運営管理については市の教育委員会、体協さんをお願いしたい。そのためには各種団体関連団体への補助などでサポートしてほしいです。社会の働き方改革＝学校の働き方改革が進まないという解決できない問題のような気がします。
- ・指導者について、地域のスポーツ団体に協力していただくなどして指導者の充実を図っていただきたいです。自分の子供には地域とのつながりが少ないと感じています。スポーツを通じて地域の方々とは交流できる場となれば良いなと思っています。
- ・スポーツ協会さんでは前例のない仕事が増えて大変だと思います。我々保護者側も同様で、どのようなことが問題点になるかも見当もつかない状況です。思いつくことがあればご提案等いたします。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・父母会だけでは限界があると思います。そもそも地域移行とは「民間事業者」や「地域のスポーツクラブ」に徐々に移行していくということかと思えます。受け皿の準備や環境が整っていない状況で実施を強行するのはいかがなものでしょうか。教師の方々が大変だと言いますが、今までしっかりやっていたのであれば何も問題ありませんが年間の費用・備品管理など把握もしていないとなると話が違います。いずれ学校の手を離れるにしてもきちんとした準備期間や今後の指針などをきちんとまとめてから進めるべきではないでしょうか。
- ・学校の先生にしても、今後お願いする指導者の方でも大きな負担にならないようにしてほしいです。自分達の子供の事なので、協力できる事はしたいと思います。

- ・移動手段について、現在、休日の移動手段がないため、休日は不参加の子が多いのに、平日のスクールバスをうまく利用しできるだけ多く参加できるように考えていただきたい。
- ・剣道が本事業の中に採用された理由がわかりません。そもそも、一中には剣道部が存在しません。これは学校にも確認済みです（あくまで特設部）。もともとの組織がいまいち中、この事業を進められ、スポ少活動の実施がギクシャクし迷惑極まりありません。本意見、研究成果については大本である教育委員会で、しっかり議論してください。
- ・部活動として参加しているつもりだったが、校外活動であり、部としては無所属だと分かった。今回はコロナ渦で入学説明会が中止となり、資料を読んでもなかなか分かりづらいので、学校側で丁寧な説明や、各クラブに通っている子供達に平等に選手選抜できる仕組み作りが今後必要かと思えます。
- ・生徒達も保護者にとっても、活動の場が拡げられ負担が少ない活動が続けられるように変化させていく事は大切だと考えます。
- ・現在は特設陸上部に通っています。学校では陸上の活動期間が限定的なため特設陸上部の存在はとてもありがたいです。次年度もぜひやっていただきたいです。陸上競技はさまざまな種目があるため、指導者の確保等が難しいとは思いますが、毎回とは言わずとも希望の種目の練習回数を増やしていただけたらともっと通いがいが出るのかなと思います。

## 報告事項 2

### 地域部活動の実践に係る成果等について

#### 1 地域部活動推進実践研究事業について

##### (1) 地域部活動運営団体について

- ・運営主体：一般財団法人大船渡市スポーツ協会

##### (2) 地域部活動実践校及び対象部活動名

- ・第一中学校、大船渡中学校、末崎中学校、東朋中学校
- ・陸上競技部（4校合同）
- ・剣道部（2校合同 第一、末崎）
- ・卓球部（第一）
- ・柔道部（2校合同 第一、大船渡）
- ・バドミントン部（東朋）

##### (3) 県との業務委託契約について

###### ① 委託契約期間：令和4年5月26日～令和5年2月24日

- ※ 地域部活動の運営に関する業務の一部を委託されたもの

###### ② 委託契約額：1,239,400円（国庫委託金）

- ※ 内訳については、第2回検討・運営会議で示しているため省略

###### ③ 主な業務内容

- ・ 地域部活動の実践に伴う関係校、地域指導者との調整、計画の作成関係事務
- ・ 地域指導者任用手続き関係事務
- ・ 地域指導者への謝金等及び地域部活動実施に伴う傷害保険加入事務 等

#### 2 地域部活動実践について

##### (1) 地域部活動の活動内容について

- ① 休日に地域指導者が指導を担う地域部活動
- ② 地域指導者が日程や対戦校などを決めた練習試合、大会等

##### (2) 地域部活動の実践までの経過

###### ① 保護者、教員等向けの事業取組に関するお知らせ

- ⇒ ・5月に校長先生、6月に対象部活動の教員向けに事業説明
- ・6月に対象部活動の保護者会向け事業説明を実施

###### ② 関係機関との調整（地域指導者の依頼等）

- ⇒ ・当市に設置した部活動の在り方検討委員会にて、関係機関に対し取組への説明
- ・対象部活動に係る種目の競技団体やスポーツ少年団に事業説明、地域指

導者に関する依頼を実施

③ 地域指導者の任用状況

⇒ 詳細は「2(3) 地域部活動実践対象校・活動名・地域指導者名等のとおり

④ 地域部活動参加生徒、指導者に係る傷害保険加入

⇒ 詳細は「2(4) スポーツ安全保険の加入について」のとおり

(3) 地域部活動実践対象校・活動名・地域指導者名等

No.	部活動名	地域指導者	報酬額	交通費	学校名	指導回数
1	陸上競技	佐藤 寛文	1,600	300	4校	17回(49時間)
		千葉 敦司	1,600	300	合同	16回(46時間)
2	剣道	小川 道仁	1,600	1,000	第一	19回(51時間)
		古坐 和幸	1,600	500	末崎	11回(29時間)
3	卓球	鈴木 崇文	1,600	300	第一	9回(31時間)
		菅生 光輝	1,600	300		13回(42時間)
4	柔道	澤田 剛	1,600	500	第一	10回(28時間)
		佐藤 朋亨	1,600	500	大船渡	12回(35時間)
		岡崎 守雄	1,600	500		1回(2時間)
		黒田 喜一	1,600	1,500		1回(2時間)
		崎山 信広	1,600	300		1回(2時間)
		今野 誠	1,600	500		1回(2時間)
		森 秀樹	1,600	1,500		1回(2時間)
		熊谷 真	1,600	1,500		1回(2時間)
		佐藤 智己	1,600	500		2回(5時間)
5	バドミントン	大畑 美喜男	1,600	500	東朋	22回(76時間)
		伊藤 義則	1,600	500		16回(56時間)

※報酬額は時間単価であり、交通費は1回あたりの指導に従事した場合の単価である。

(4) スポーツ安全保険の加入について

地域部活動は、学校管理下から切り離れた活動となるため、参加生徒、地域指導者については、傷害保険に加入する必要がある。(学校管理下で行われる教育活動中の事故が対象となっている災害共済給付金の適用にはならない。)

令和4年度については、国の事業を活用した地域部活動の実践となることから、保険料については当該事業費から負担しているもの。

(加入状況)

○傷害保険加入先

スポーツ安全保険（公財）スポーツ安全協会岩手支部

○保険期間

加入日（令和4年7月8日）～令和5年3月31日午後12時まで

○加入団体

一般財団法人大船渡市スポーツ協会

○補償対象となる事故の範囲

- ・ 加入の手続きを行った団体の管理下における団体活動中の事故  
     ⇒ 休日に活動する地域部活動の際に起きた事故
- ・ 団体が指定する集合・解散場所と被保険者の自宅との通常経路往復中の事故  
     ⇒ 休日に活動する地域部活動への参加に伴う移動中に起きた事故

○保険料

対象	区分	年間掛金	傷害保険金額（一部抜粋）		
			死亡	入院（日額）	通院（日額）
生徒	中学生以下	800円	2,000万円	4,000円	1,500円
地域指導者	64歳以下	1,850円	2,000万円	4,000円	1,500円
	65歳以上	1,200円	600万円	1,800円	1,000円

○加入状況

【種目別】

陸上競技	参加生徒	26人	地域指導者	2人	
剣道	参加生徒	12人	地域指導者	2人	
卓球	参加生徒	36人	地域指導者	2人	
柔道	参加生徒	16人	地域指導者	9人	
バドミントン	参加生徒	14人	地域指導者	2人	
計	参加生徒	104人	地域指導者	17人	合計 121人

【学校別（参加生徒）】

第一中学校	男子1年	23人	2年	17人	3年	9人	計	49人
	女子1年	10人	2年	8人	3年	11人	計	29人
大船渡中学校	男子1年	0人	2年	1人	3年	0人	計	1人
	女子1年	1人	2年	0人	3年	0人	計	1人
未崎中学校	男子1年	0人	2年	0人	3年	1人	計	1人
	女子1年	2人	2年	0人	3年	0人	計	2人
東朋中学校	男子1年	2人	2年	2人	3年	3人	計	7人
	女子1年	5人	2年	7人	3年	2人	計	14人
計	男子1年	25人	2年	20人	3年	13人	計	58人
	女子1年	18人	2年	15人	3年	13人	計	46人

(5) 地域部活動の実践状況

部活動名	開始時期	実施回数	活動場所	実践内容等
陸上競技	R4.7.31	18回	大船渡高校 他	【実践内容】 ・地域指導者の指導による休日の地域部活動 【参加生徒数】26名 第一17名 大船渡0名 末崎2名 東朋7名
剣道	R4.7.10	19回	猪川地区公民館 他	【実践内容】 ・地域指導者の指導による休日の地域部活動 【参加生徒数】12名 第一11名 末崎1名
卓球	R4.7.9	15回	第一中学校 他	【実践内容】 ・地域指導者の指導による休日の地域部活動 【参加生徒数】36名 第一36名
柔道	R4.7.9	12回	時習館 他	【実践内容】 ・地域指導者の指導による休日の地域部活動 【参加生徒数】16名 第一14名 大船渡2名
バドミントン	R4.7.9	22回	東朋中学校 他	【実践内容】 ・地域指導者の指導による休日の地域部活動 【参加生徒数】14名 東朋14名

3 教員の兼職兼業の状況について

該当者無し

◆兼職兼業の許可を行う際の留意事項

- ・ 児童生徒の学びの保障や教師の健康管理の観点等の学校運営に支障がないことや保護者や住民への説明責任を引き続き果たせるような態様であることなど、学校や教師への信用を失墜させないこと等にも十分留意して判断するもの。
- ・ 教師の心身の健康を確保するため、当該教師の学校における労働時間と地域団体の業務に従事する時間を通算した時間から労働基準法に規定される法定労働時間

を差し引いた時間が単月 100 時間未満、複数月平均 80 時間以内とならないことが見込まれる場合には、兼職兼業の許可を出さないことが適当であること。(学校における労働時間には、文部科学省指針に規定する在校等時間についても通算の対象とするもの。)

【根拠法令】

地方公務員である公立学校の教師は、当該教師が希望する場合にあって、地方公務員法第 38 条、教育公務員特例法第 17 条の規定に基づき、サービスを監督する教育委員会の許可を得た場合には、営利企業等に従事することが可能となる。

◆兼職兼業の許可に関する事務手続き

- ① 休日の地域部活動の指導を希望する教員が、学校に申し出
- ② 学校で勤務状況等を確認し、市教育委員会へ届出を提出
- ③ 市教育委員会で届け出内容を審査（内容、教員の労働時間等）し、許可の可否を判断

4 地域部活動実践の効果等について

	事 項	成 果	課 題
I 地域団体（大船渡市スポーツ協会）の業務の整理			
1	地域指導者との連絡調整及び謝金等の支払い方法について	・月ごとに計画書の提出、実績確認、支払事務を行うため、毎月の定例業務として整理することができた。(法人ということもあり会計のノウハウを持ち合わせていた。)	・地域部活動の実績確認等の効率的な確認方法など検討していく必要がある。 ・次年度以降の謝金等について検討していく必要がある。
2	地域指導者の確保について	・学校、当協会の加盟競技協会やスポーツ少年団等の関係団体と連携を図り地域指導者として任用することができた。	・加盟競技協会やスポーツ少年団等の関係団体との連携を強化していき、持続して指導者を確保できるよう取り組んでいく必要がある。 ・多様なニーズへの対応や指導者の質の向上のため、指導者講習会等を定期的開催する必要がある。

3	活動場所の確保について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市スポーツ施設を活用することができた。</li> <li>・部活動利用時と同様に学校施設についても施設開放の許可を受け活用できた。</li> <li>・管轄外の地区公民館や県立高校施設についても施設開放の許可を受け活用できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市スポーツ施設を利用する場合は、一般のスポーツ団体等との調整が必要である。</li> <li>・学校施設を利用する場合は、部活動利用時と同様に学校との調整が必要である。</li> </ul>
4	実践校との連絡調整について(休日の地域部活動の計画作成や参加生徒に関する事等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校及び地域指導者、保護者会と連絡調整を行い、休日の部活動の計画を作成することができた。</li> <li>・保険への加入手続きについては、学校及び保護者会で参加生徒の情報を提供してもらったためスムーズに行えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不測の事態に備え、教育委員会、学校、地域指導者、保護者、参加生徒等の非常時連絡体制をしっかりと作成する必要がある。</li> <li>・活動時における出欠連絡方法の調整が必要である。</li> </ul>
5	平日の部活動と休日の地域部活動の指導に関する調整について(活動方針等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日は「部活動外部指導者」として、休日は「地域指導者」として、同一人物による指導を基本とし、生徒にとって活動方針等が理解しやすい体制であるよう整備することを心掛けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動方針等について、地域指導者、顧問、生徒が共有の認識であるか適宜確認していく必要がある。</li> <li>・将来的な平日の移行も考えると、平日の活動時間の調整が必要になってくる。</li> </ul>
6	関係団体との連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種会議等において、様々な情報を共有することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来的な地域の活動を考え、より一層関係団体とは連携をしていく必要がある。</li> </ul>
II 休日の地域部活動の実践について			
1	生徒、保護者、学校等関係者への周知について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会、学校、スポーツ協会が連携・情報共有しながら、保護者会・関係団体等へ説明会及び情報提供を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域移行に関する周知については、説明会を行うなど関係者・保護者への理解促進を強化する必要がある。</li> </ul>

2	活動内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日は部活動外部指導者、休日は地域指導者として、同一人物を指導者として任用することで、平日休日問わず、同様の活動方針を掲げて活動を行えた。</li> <li>・特設陸上部については、種目別に専門的な活動ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技力向上を目指す活動、競技を楽しむ活動など、生徒や保護者の意見を確認し、慎重に活動内容を検討していく必要がある。</li> </ul>
3	活動場所までの移動手段について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者等の協力により活動ができた。</li> <li>・スクールバスの活用もできた。(現状の運行時間)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎に係る保護者の負担が増えると見込まれるため、十分な理解をいただく必要がある。</li> </ul>

## 5 地域部活動実践研究に係る評価・分析について

### (1) 評価

- ・学校、地域指導者、関係団体、保護者会の協力をいただき、休日の地域部活動の実践を行うことができた。専門的な知識を有する指導者による、指導に係る充実と継続性を整備できた。
- ・既存の部活動には無い「特設陸上部」を、各校の合同部活動として、参加生徒の希望の種目別に専門的な活動ができた。
- ・国庫委託金より、地域指導者へ謝金及び交通費をお支払いすることができた。

### (2) 分析

- ・今回の地域部活動実践研究事業の成果や課題、参加した生徒及び保護者に対して実施したアンケート結果を踏まえ、当市に沿った体制基盤を構築するために、今後も教育委員会、学校、地域指導者、保護者、スポーツ協会及び加盟競技協会・スポーツ少年団等の関係団体との連携を図り慎重に検討していく必要がある。
- ・今回は、国庫委託金より、地域指導者へ謝金及び交通費をお支払いしたが、今後どのような形になるのか検討していく必要がある。

### (3) 令和5年度以降の大船渡市の方針について

今年度の地域部活動推進実践研究事業の実施状況から、課題の抽出と必要となる支援等について精査する。

上記で把握した課題と、今年度に当市で実施した児童・生徒や教員を対象とした「部活動の地域移行にかかるアンケート調査」の結果、今後想定される問題点や必要な

予算措置などの検討を行い、当市に設置した部活動の在り方検討委員会や保護者の意見等を伺いながら方針を決定する。

また、国や県の方針に沿いながらも、教育委員会・各学校・地域指導者・保護者・スポーツ協会と連携を深め、「大船渡市」に適した体制を構築していくものとする。